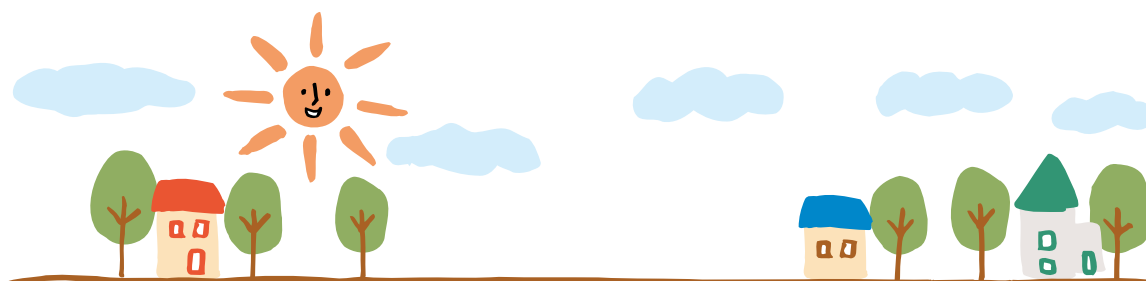




2021
年度版



独立行政法人 国立青少年教育振興機構
国立立山青少年自然の家
National TATEYAMA Youth Outdoor Learning Center

も く じ

1	施設の利用について	・・・	P 3
2	申し込みから利用当日までの流れ	・・・	P 4
3	入所から退所までの流れ	・・・	P 6
4	生活の仕方	・・・	P 8
	（１）食堂での食事	・・・	P 8
	（２）入 浴	・・・	P 9
	（３）本館泊	・・・	P 9
	（４）テント泊	・・・	P 1 0
	（５）健康・安全	・・・	P 1 0
5	利用に際しての留意事項	・・・	P 1 1
6	利用に必要な経費	・・・	P 1 2
7	活動プログラム	・・・	P 1 8
8	貸出用具一覧	・・・	P 4 4
9	施設案内	・・・	P 4 6
10	各種様式	・・・	P 5 2
11	よくあるお問い合わせ	・・・	P 5 9
12	お問い合わせ	・・・	P 6 0

国立立山青少年自然の家について

1 『国立立山青少年自然の家』とは

国立立山青少年自然の家は、富山県立山町芦峯寺集落から約 3.5km 山中に入った北アルプス立山連峰のふもと、標高 600m～700m の不動平にある、多様な体験ができる教育施設です。

2 目 標

時代を担う青少年に自然体験や社会体験などの多様な体験を提供することにより健やかな身体と他人を思いやる心や規範意識を育み、社会の一員として成長するよう青少年の健全育成を図ることを目指しています。

3 所 章



立山連峰、立山杉、Tateyama の T、節句のかぶとの4つをシンボル化しています。

4 マスコット

名前は「トントんとトンコ」。自然の家周辺に生息するキツツキ（アオゲラ）が由来です。



トントん



トンコ

1. 施設の利用について

利用できる団体

成人又は青年（高校生以下は不可）の引率者がいて、あらかじめ具体的な体験活動の計画をもった団体であれば、どなたでもご利用できます。

（１）利用できる団体の例

- ・ 小学校、中学校、高等学校、各種学校、大学等
- ・ 保育園（所）、幼稚園、こども園
- ・ 子ども会、スポーツ少年団、青少年団体、サークル、PTA等
- ・ 家族、小グループ
- ・ 官公庁、企業等
- ・ その他所長が認める団体

（２）主な利用目的

- ・ 自然体験、集団宿泊学習、オリエンテーション、研修活動
- ・ 合宿、仲間づくり、親睦活動等

なお、以下に当てはまる団体はご利用できません。

政治的活動、宗教的活動、営利を目的とした活動、反社会的な活動を行う団体

また、当所の決まりに反する行為があった場合、他の利用者に迷惑の及ぶ行為があった場合、指示に従っていただけない場合は、退所をお願いしたり、その後の利用をお断りしたりすることがあります。

利用可能人数

※新型コロナウイルスの影響などにより、利用可能人数の変更があります。

- ・ 1 団体における最小利用人数 2 名
- ・ 宿泊定員
本館泊 300名
テント泊 240名（夏期）

利用できない日

- ・ 年末年始 （12月28日～1月4日）
- ・ 施設や設備の整備日 （詳細はお問合せください）

2. 申し込みから利用当日までの流れ

【利用のお問い合わせ】

利用日・人数・活動内容を決めて、電話又は E-mail 等でお問い合わせください。

TEL : 076-481-1321 E-mail : tateyama-sui@niye.go.jp

FAX : 076-481-1430

利用予定日の2週間前までの間に申し込みができます。

団体種別	受付開始時期
学校・青少年団体	前年度の4月1日より
上記以外の団体	前年度の7月1日より
家 族	利用日の2ヶ月前より



【申し込み・受付】

空き状況を確認のうえ、予約受付をします。

利用申込書は、郵便、E-mail、または FAX にてお送りください。(Web から申し込みができます。)



【書類の提出】

当所より送付します利用承諾書(ハガキ)が届き次第、以下の書類を、期限内に 郵便、E-mail、または FAX にてお送りください。

様 式 名	提 出 期 限	内 容	参照ページ
利用計画表	本所が指定する日	利用期間中の活動計画表	P53~54
食数票・アレルギー源確認票	利用日の2週間前	食事・教材等の注文票	P55~56
利用者名簿		利用団体の構成員名簿	P57
用具借用申込書		借用希望がある場合のみ	P58

書類ダウンロードはこちら→



【プログラムの調整】

提出いただいた書類に基づき、団体担当者と当所職員で電話等によりプログラムの調整を行います。

☆合同事前打合せ会

合同事前打合せ会とは、利用当日のプログラムが円滑に運営できるように、団体間で活動の内容、場所および時間等の調整を行う会です。(参加できないときには、ご希望に沿えない場合があります。)



【利用日当日】

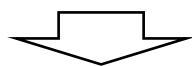
利用日までの留意事項

事前準備について	・利用のてびきやホームページをご覧ください、利用者全員に施設の使い方や決まり等について周知してください。 ・事前の下見や打ち合わせも受け付けています。
持ち物について	・生活、活動に必要な服装、洗面用具、雨具、ゴミ袋、その他必要なものをご持参ください。 ・電池、マジック（ホワイトボード用）、新聞紙、割り箸、スプーン、ライター、スポンジ、たわし、洗剤、ふきん等の消耗品および救急薬品等は、各団体でご用意ください。 ・浴場には、リンスインシャンプー、固形石鹸、ドライヤーを常備しています。
食物アレルギー等による食事制限の確認	・食堂でのお食事に限り7大主要アレルギーに対応した除去食を用意いたします。（弁当、野外炊事は非対応）それ以外のアレルギー対応はいたしかねます。個別で食事を準備する等、対応をお願いいたします。 ・宗教上の食事制限がある方については、宗派や地域、信仰の程度、個人の尺度により対応が多岐にわたるため、個別の対応はできません。
変更が生じた場合	・活動内容や利用人数に変更が生じた場合は、利用計画表や利用者名簿に変更箇所がわかるよう訂正のうえ、再度ご提出ください。（他団体の宿泊室や活動場所に影響が出る場合、ご希望にそえないことがあります。） ・食事人数、宿泊日数に変更が生じた場合は、必ず自然の家に連絡してください。 ※食堂での食事 ご利用日の7日前から食堂食は半額をご負担いただきます。 ※野外炊事、弁当、その他特別注文食 ご利用日の7日前から全額をご負担いただきます。
キャンセルについて	・やむを得ず利用を取り消す場合は、当所まで電話にてご連絡ください。 ・ご利用日の7日前から食堂食は半額、野外炊事・特別食（お弁当等）は全額をキャンセル料としてご負担いただきます。
身体の不自由な方のご利用	・スロープ、障がい者用トイレ・浴室、畳部屋等の設備を設けています。ご予約の際にお申し出ください。
マイクロバスのご利用	・保育園、幼稚園等の団体であって、当施設をご利用の場合、富山県内であればマイクロバス（大人8人、幼児31人乗り）にて送迎します。（有料） ※希望が多数ある場合等、ご利用いただけない場合があります。

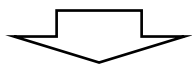
3. 入所から退所までの流れ

(1) 入 所

到着・受付



食堂窓口での確認



入所式（任意）

- 受付時間は、9時00分～16時30分です。
- 到着後、担当者は先に入所し、事務室にて入所手続き及び食事数の確認を行ってください。（20分程度）
- 入所式（任意）は、入所手続きと並行しての実施をお勧めします。

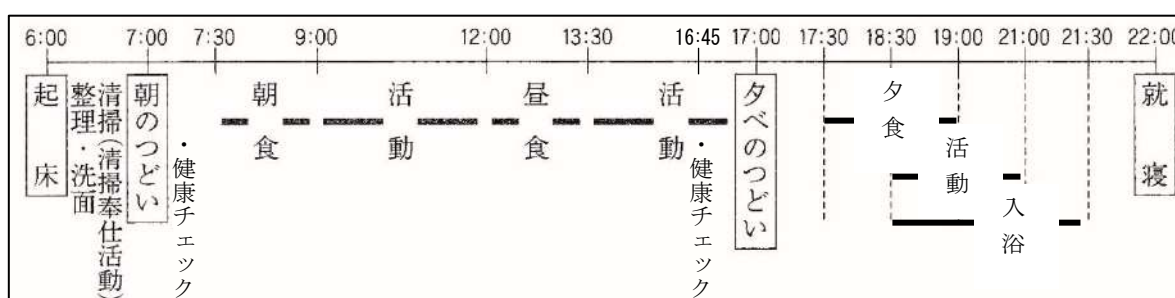
- 入所手続き後、野外炊事、弁当、教材等の注文について食堂窓口で確認してください。

- 各団体で企画・進行してください。
- 当所職員によるあいさつを希望されている場合は、事前にご相談ください。

(2) 生 活

標準生活時間

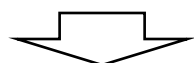
- 「標準生活時間」をもとにプログラムを作成してください。



※標準生活時間とは、利用団体が生活・活動を行うにあたり、よりどころとなる共通の生活時間です。

(3) 宿 泊

ゆうべのつどい



- 活動への意欲づけ、団体間の交流を目的に、17時00分から当所職員進行のもと行います。（原則参加）

- 【つどい参加団体で分担している役割】
- ・国旗・所旗係（晴天時）
 - ・団体紹介または活動紹介（2分程度）

食事・入浴

○各団体で定められた時間にしがってご利用ください。

○食事はP8を参照

○入浴はP9を参照

消灯・起床

○消灯時刻（22時00分）、起床時刻（6時00分）を守ってお過ごしください。

朝のつどい

○活動への意欲づけ、団体間の交流を目的に、7時00分から当所職員進行のもと行います。（原則参加）

【つどい参加団体で分担している役割】

- ・国旗・所旗係（晴天時）
- ・団体紹介または活動紹介（2分程度）
- ・ラジオ体操係 1名から

（4）退所

整理整頓・清掃

○寝具を整理整頓し、部屋の清掃をしてください。使用したシーツ等は返却コーナーへ返却してください。P9を参照

○荷物は決められた荷物置き場に移動してください。

部屋点検

○退所日の8時40分に職員による宿泊室の点検を行いますので、各部屋に1名以上残り、立ち会ってください。

○活動計画や退所時間の関係で部屋点検を受けることができない場合は、事前にご相談ください。

退所手続き

○事務室へ、受付時にお渡しした利用団体票とアンケートを提出のうえ、退所手続きをしてください。P12を参照

○シーツ・枕カバー等洗濯料、食事代金、講師料等の請求書（現金払い・銀行振込・コンビニ払込から選択）を事務室にて受け取り、現金払いの場合は食堂窓口にてお支払い手続きをしてください。

食堂窓口にて
お支払い手続き

（野外炊事、弁当、教材費等については、食堂窓口にてお支払い手続きをしてください）

4. 生活の仕方

(1) 食堂での食事

- 団体ごとに指定された時間に食事をとってください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間盛付けにて提供いたします。
(ご飯、汁物はお替わり自由)
- ※食事の形式が変更になる際は、施設ホームページにてお知らせいたします。
- 飲食物の持ち込み、持ち出しは新型コロナウイルス感染症拡大防止のためできません。
- おぼんに盛付料理、ご飯、汁物をとってから席に座って下さい。
- 空席がでないように奥からつめて座り、食後は専用のふきんでテーブルをふいて、食器を洗い場へ運んでください。
- おう吐物は、保健所からの指導により食堂職員による処理を行うことができませんので、引率者で処理をお願いします。清掃用具を貸出ししますので、お声がけください。

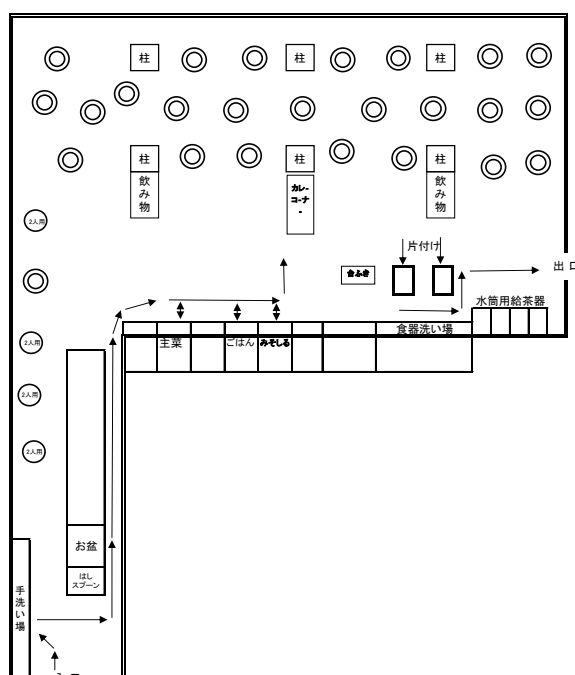
食堂営業時間

朝 食	7時30分 ～ 9時00分
昼 食	12時00分 ～13時30分
夕 食	17時30分 ～19時00分

食堂座席配置図

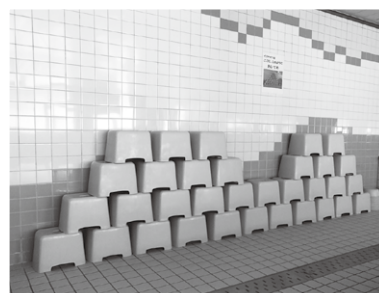
8人がけのテーブル25台と4人がけのテーブル4台を設置しています。

(定員216名) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、席数は半数(108席)にしております。(令和3年4月時点) 席を増減する可能性があります。



(2) 入 浴

- ・指定された時間に入浴してください。
- ・のれんの男女表示を確認してください。
- ・利用者が少ない日は、1つの浴場を男女交代で入浴か小浴場のみの利用となる場合があります。
- ・固形石鹸、リンスインシャンプーを設置しています。
- ・ドライヤーは脱衣所に設置してあるものを使用してください。
- ・小浴室（障がい者対応）のご利用を希望される場合は、事務室へお申し出ください。



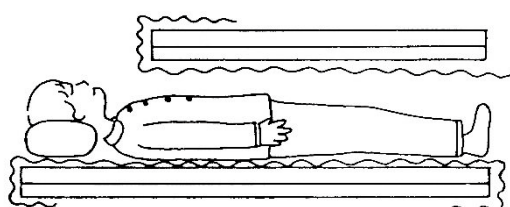
(3) 本館泊

① シーツ等について

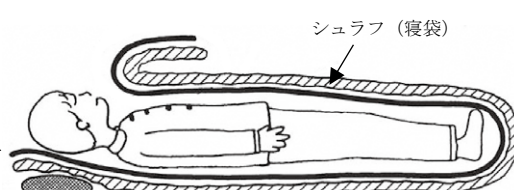
- ・シーツ置き場の指定された場所から、シーツ等を持って行ってください。
- ・シーツ等の使用後は、たたんで返納庫へ返却してください。

寝具の利用の仕方

本館用シーツは一人あたりシーツ2枚と枕カバー1枚。シュラフ用シーツは一人あたり1枚です。



本館用シーツの使い方



シュラフシーツの使い方

寝具のたたみ方

かけ布団は四つ折り
毛布は八つ折り
敷布団（和室のみ）は
三つ折りにして画像の
とおり揃えて重ねます。



ベッド室



和 室

② 宿泊室利用上の留意点について

- ・宿泊室内での飲食は厳禁です。食堂出口前または浴場前のくつろぎ広場を利用してください。
- ・宿泊室内の物品の破損や寝具の汚れ等がありましたら、事務室に連絡してください。

③ 清掃と部屋点検

- ・「点検チェック表」の点検項目に従い、清掃や団体内における確認を行ってください。
- ・燃えるゴミは、生活棟1階の男女トイレの前のゴミ箱に捨ててください。
- ・掃除機のカミパック、モップシートは各階の清掃用具入れにあります。
- ・8時40分より順次職員が点検を行いますので、各部屋に1名以上残り、立ち会ってください。

(4) テント泊

- ・不動平キャンプ場、あさぎりの森、こもれびの森、トンコの広場にテントサイトがあります。
- ・貸出テント（夏用）で、最大240名程度利用できます。
- ・貸出テントを使用の際は、テントを乾かす時間、片付ける時間を必ず活動の計画に入れてください。
- ・貸出テントを使用後は、「点検チェック表」の項目に従い、清掃や団体内における確認を行ってください。

(5) 健康・安全

① 事前準備

- ・救急薬品等は、原則各団体で持参してください。

② 滞在期間中の健康管理

- ・健康状態に異常が生じた場合は、速やかに事務室に連絡してください。
- ・夜間の緊急連絡は、事務室まで直接お越しいただくか、宿直室〈内線57〉に連絡ください。

③ 医療機関での受診

- ・医療機関への連絡・搬送は各団体にて行っていただくようお願いします。（誤った情報を医療機関へ伝えることを防ぐため等）

④ 災害発生時の対応

- ・災害が発生した場合は、当所職員の指示に従い速やかに行動してください。

5. 利用に際しての留意事項

ゴミの処理

- ・持参したもののから出たゴミ（ビン、空き缶、ペットボトル、弁当等）は、すべてお持ち帰りください。
- ・食堂で購入したもののから出たゴミは、ゴミ袋に団体名を明記のうえ所定のゴミ置き場に分別して捨ててください。（焼肉のたれのビンや缶詰の缶は洗浄してください。）

貴重品

- ・貴重品は、各自で保管してください。
- ・事務室前に貴重品保管庫やコインロッカー（返金式）がありますので、ご利用ください。

駐車・乗降車

- ・車両の乗降については、正面玄関前もしくは大駐車場で行ってください。正面玄関前は活動エリアになっていますので、利用者に注意の上、最徐行で進入ください。また降車後は車両を速やかに大駐車場へ移動ください。
- ・駐車については各団体1台の緊急時用途の車両のみ、正面玄関前に駐車が可能です。（要駐車許可証）
活動エリア内への荷物運搬等で車両進入が必要な場合は別途許可証が必要です。

喫煙・飲食

- 【喫煙】喫煙所以外は、禁煙です。
- 【飲食】宿泊室内での飲食は厳禁です。くつろぎ広場を利用してください。
- 【飲酒】事前にご相談ください。

洗濯室・乾燥室の利用

- ・洗濯機及び乾燥機の利用は無料です。洗剤をご持参ください。
- ・乾燥室の利用は1年通して可能です。ボイラー通気期間は11月中旬から翌年4月中旬です。この期間以外の衣類等の乾燥については、ビニールハウスもご利用ください。

バスの乗務員等の宿泊

- ・本施設は、体験活動を行うための教育施設であるため、バスの乗務員や団体に随行するカメラマンの宿泊は原則できません。

6. 利用に必要な経費

(1) 支払いの流れ

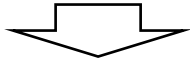
自然の家 事務室

○退所手続きの際、請求書をお受け取りください。
日帰り利用の場合は、入所手続きの後に請求書をお受け取りください。

- ・施設使用料
- ・特定研修活動実施経費
- ・食堂での食事料金
- ・シーツ等洗濯料
- ・講師室使用料 等

【支払い方法】

- ① 当日現金払い（手数料なし）
食堂窓口にてお支払いください。
- ② 銀行振込（手数料あり）
退所後、30日以内に振り込んでください。
- ③ コンビニ払込（手数料あり）※1件につき100円
退所後、30日以内に払い込んでください。



食 堂 事務室

○食堂窓口で、野外炊事に関する費用、お弁当代、教材費等に関する
手続きを行い、請求書をお受け取りください。

- ・野外炊事に関する費用
- ・お弁当代
- ・教材費 等

【支払い方法】

- ① 銀行振込（手数料あり）
退所後、原則1週間以内に払い込んでください。
- ② 当日現金払い（手数料なし）
食堂窓口にてお支払いください。

※ 請求書は1団体につき1枚発行いたします。

※ 支払い方法は、上記からお選びください。

※ 支払いは、原則、退所日となります。

※ 児童・生徒、引率者等、請求書を分割することができます。

※ 原則、請求書発行後の支払い方法の変更はできませんのでご注意ください。

(2) 各種料金について

■施設使用料（1人1泊あたり）

青少年区分の団体	無 料
一般区分の団体	810円

※区分が不明の場合は、お問い合わせください。
 ※青少年区分の団体の場合、引率者の大人も施設使用料が無料になります。

【青少年区分の例】

各種学校、保育園・幼稚園、
 子ども会、スポーツ少年団等

【一般区分の例】

企業、老人会等

■シーツ等洗濯料（1人あたり）

シーツ等洗濯料	300円
シュラフシーツ等 洗濯料	300円

※持ち込みのシュラフ（寝袋）を使用される場合は、洗濯料はかかりません。
 ※宿泊が長期にわたる場合、4泊ごとにシーツを交換します。その都度、洗濯料がかかります。
 ※4歳未満は、添い寝の場合無料

■講師室使用料（1人1泊あたり）

講師室使用料	810円
--------	------

※外部講師、学校団体の引率責任者等が使用できます。詳しくはお問い合わせください。

■特定研修活動実施経費（利用者40名につき1名の講師を依頼）

夜空の観察にかかる 講師料（1名につき）	6,050円
-------------------------	--------

※申し込み後のキャンセルはできません。
 ※自主活動における夜空の観察では、講師料は発生しません。
 ※19：30以降の開始

■マイクロバスでの送迎にかかる費用（燃料代）

保育園、幼稚園等で、当所のマイクロバスでの送迎を希望される場合は、燃料代として経費を負担いただきます。また、高速道路や有料駐車場を利用される場合は、費用を料金所にてお支払いいただきます。該当する利用団体には、別途ご案内いたします。

■食堂での食事料金

	朝 食	昼 食	夕 食
未就学児（4歳～）	270円	420円	570円
小 学 生	460円	510円	660円
中 学 生 以上	470円	520円	680円

※4歳未満は保護者の皿から取り分けてください。

※ご利用日の7日前から食堂食は半額をご負担いただきます。

■野外炊事経費

	メニュー	内容物（8人前）	金 額		別途必要品
			8人前	4人前	
朝 食	パンセット	ロールパン（24個）、ジャム、マーガリン、レタス（半玉）、卵（8個）、ベーコン（8枚）、スライスチーズ（8枚）、牛乳（200ml×8本）、油、塩コショウ	3,080円	1,540円	
	カートンドッグ	ドッグパン（16本）、ミニウインナー（32本）、スロー（320g）、ツナパック、ケチャップ、オレンジジュース（8本）、アルミホイル	3,680円	1,840円	空牛乳パック（1,000ml） 1人2本
昼 食 ・ 夕 食	カレーライス	米（1.2kg）、豚肉（500g）、じゃがいも（4個）、人参（1本）、玉葱（3個）、カレールウ（1箱・甘口又は中辛）、漬物、オレンジジュース（8本）	4,000円	2,000円	
	豚汁セット	米（1.2kg）、豚肉（500g）、じゃがいも（2個）、人参（1本）、玉葱（2個）、大根（1/3本）、こんにゃく、油揚げ、味噌（240g）、漬物、オレンジジュース（8本）			
	焼きそば	焼きそば麺（8玉）、豚肉（250g）、キャベツ（半玉）、もやし（1袋）、焼きそばソース、ふりかけ、紅生姜、油、オレンジジュース（8本）			
	焼肉セット	米（1.2kg）、豚肉（1.5kg）、ウインナー（16本）、キャベツ（半玉）、玉葱（3個）、かぼちゃ（1/4個）、もやし（1袋）、ピーマン、焼肉のたれ、塩コショウ、オレンジジュース（8本）			



焼きそば



カレーライス

	メニュー	内容物（8人前）	金 額		別途必要品
			8人前	4人前	
そ の 他	手打ちうどんセット	小麦粉（1kg）、塩、つゆ、ねぎ、きざみのり、七味	1,840 円	920 円	
	ピザセット	強力粉（1kg）、ドライイースト 18g、ウインナー（10本）、ベーコン（6枚）、サラミ（45g）、玉葱（1個）、ピーマン（2個）、コーン、ピザ用チーズ（250g）、ピザソース（400g）、砂糖、塩、マーガリン、ラップ、クッキングシート、オレンジジュース（8本）	4,440 円	2,220 円	
	手作りアイスクリームセット	牛乳（500ml）、生クリーム（200ml）、バニラエッセンス、砂糖、塩、紙コップ（8個）、スプーン（8本）	860 円	430 円	空ペットボトル（500ml）1セット あたり2本
	五平餅セット	炊いた米（1kg・うるち米、もち米）、味噌だれ、割り箸（8本）、ビニール手袋（8双）	660 円	330 円	

※端数は4人分（ハーフ）単位で注文できます。

※季節により、一部内容物や価格が変更になる場合があります。

※ゴミ袋、新聞紙、割り箸、スプーン、ライター、スポンジ、たわし、洗剤、ふきん等の消耗品は各団体にてご準備ください。

※つゆ、塩コショウ、七味、アルミホイル、ラップ、クッキングシート、バニラエッセンスは使用後に返却してください。

※上記以外の副食（ジュース、おやつ等）の注文を希望される場合は、食堂窓口へご相談ください。



炊事セット



缶かまどセット

※野外炊事の材料や弁当の注文は利用日の7日前から注文数の変更やキャンセルはできません。
また、天候による実施日の変更もできません。

■各種弁当

メニュー	内 容 物	金 額
幕の内弁当	ごはん、ハンバーグ、から揚げ、焼き魚、卵焼き等	560 円
おむすび弁当	おにぎり（かつお、昆布）、玉子焼、唐揚げ等	420 円
助六弁当	いなり寿司（3ヶ）、太巻すし（3ヶ）	420 円
おにぎり単品A	たたき梅	140 円
おにぎり単品B	昆 布	130 円

※弁当のアレルギー対応はできません。

※弁当の内容物は変更になる場合があります。

※表示価格と販売価格が異なりますのでご注意ください。

※弁当には、はし、おてふきが付いています。（弁当を入れる袋はついておりません）



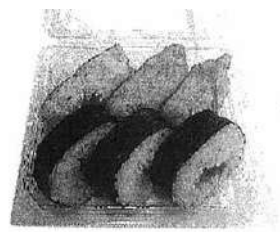
幕の内弁当



おにぎり単品



おむすび弁当



助六弁当

■教材費

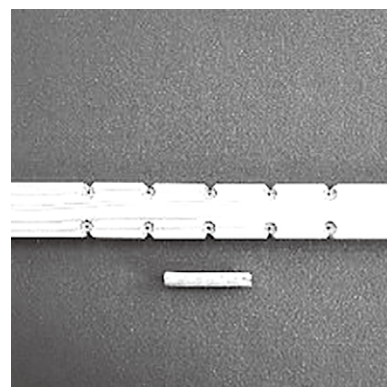
活 動 名	品 名	金 額
野 外 炊 事	炊事用薪 1 箱 (かまど 1 箇所あたり 1 箱程度)	740 円
	食器用洗剤 1 本	200 円
	ゴミ袋 1 枚	40 円
キャンプファイヤー	キャンプファイヤーセット (大) (キャンプファイヤー用薪 (16 本)、炊事用薪、灯油)	9,800 円
	キャンプファイヤーセット (小) (キャンプファイヤー用薪 (10 本)、炊事用薪、灯油)	7,000 円
	追加キャンプファイヤー用薪 1 本	550 円
キャンドルサービス	ろうそく 燭台用 1 本	40 円
	ろうそく 個人用 (小) 1 本	20 円
森小屋づくり 森のあそび場づくり	縄 $\phi 1 \text{ cm} \cdot 100 \text{ m}$ 1 巻 (8 人 1 グループで 1 巻程度)	1,350 円
火おこし体験	火おこし器用 まさつ棒 1 本	240 円
	火おこし器用 火きり板 (V 字溝付き) 1 枚	730 円
焼き板	焼き板 焼いていない板 1 枚	100 円
	焼き板用ガスバーナーボンベ 1 本 (8 人 1 グループで 1 本程度)	300 円
	カラーテックス 6 色 1 セット (8 人 1 グループで 1 セット程度)	1,100 円
マイフォーク マイスプーン	フォークまたはスプーンの先 1 本 (柄の木材の部分は、各団体で用意)	120 円



カラーテックス



キャンプファイヤーセット(大)



火おこし器用
まさつ棒と火きり板

7. 活動プログラム

■プログラム作成にあたって

「何の活動をするのか」の前に「何のためにするのか」を考えて、無理のない活動プログラムを組み立ててください。また、荒天時の場合の予備のプログラムも計画に入れてください。

■準備物・注文品

活動プログラムによっては、事前に団体側で準備・持参していただくものや教材注文、講師依頼をいただく必要があるものがあります。詳細については各プログラムの紹介ページにてご確認ください。

■活動プログラム

主な活動プログラムをご紹介します。ここにはない活動プログラムについては、ホームページにある活動資料集をご覧ください。不明な点がございましたら、自然の家までお気軽にお問い合わせください。

	活 動 名	ポ イ ン ト	要注文	頁
登 山 活 動	来拝山登山	宿泊学習の定番		20
	大辻山登山	富山百名山のひとつ		20
	大丸山登山	幼児向け軽登山		21
	前谷沢歩き	幼児に大人気		21
	立山（雄山）登山	3,000m の本格登山		22
	室堂周辺散策	高原散策		22
キャン プ 活 動	ドームテント設営	テントの貸出無料		23
	森小屋づくり	森小屋で宿泊体験	○	23
	森の遊び場づくり	森の中で遊具づくり	○	24
	キャンプファイヤー	楽しい思い出づくり	○	24
	キャンドルサービス（館内実施可）	ろうそくを用いたセレモニー	○	25
仲間 づく り 活 動	立山ジョイフレンド（館内実施可）	人間関係づくりプログラム		26~29
	ポイントさがし	オリエンテーリング		30
	森の宝さがしビンゴゲーム	自然の中でビンゴゲーム		30
学 習	大日の森 植物探検	葉をヒントに植物探し		31
	夜空の観察（要講師依頼）	天体観測とプラネタリウム	○	31

	活 動 名	ポ イ ント	要注文	頁
炊 事 活 動	野外炊事	大自然の中でクッキング	○	32
	ピザづくり	おすすめの炊事メニュー	○	32
	うどんづくり	上級者向け炊事メニュー	○	33
	火おこし体験	まいざり式火おこし器にて	○	33
創 作 活 動	焼 板	思い出をかたちに	○	34
	マイフォーク・スプーンづくり	見つけた枝を柄として加工	○	34
	メッセージカードづくり	お手軽紙すき体験	○	35
	木の葉のしおりづくり	花や葉をシート加工		35
雪 上 活 動	しりすべり	ビニールシートを用いて		36
	チューブそりすべり	幼児から大人まで大人気		36
	かんじき・スノーシューハイク	降り積もった雪の上を颯爽と		37
	クロスカントリースキー	歩くスキーを体験		37
	アルペンスキー	近隣スキー場まで車で 20 分		38
	雪の造形活動	雪と想像力で色々な表現を		38
	かまくらづくり	積み上げた雪に穴を掘る		39
	イグルーづくり	雪のブロックを組んで建造		39
館 内 プ ロ グ ラ ム	館内オリエンテーリング	館内で隠された記号を探す		40
	ビジュアル館内オリエンテーリング	館内でキーワードを探す		40
	立山遊びリンピック	荒天時のプログラムとして		41
	ボッチャ・立少ボッチャ	パラリンピックスポーツに挑戦		42
	カプラ	積み木で創作活動		42
	自然の家たんけんゲーム	館内でイラストさがし		43
	立少たんけんパズルゲーム	協力してパズルを完成させる		43

来拝山登山 (899m)

ねらい

傾斜が急な場所等で声を掛け合うことにより、仲間との連帯感や絆を深め、やり遂げることで自信と達成感を得る。



期 間	4 月～11 月初旬	雨天時	少雨実施可
所要時間	3～4 時間	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	無線機、熊すず、トランシーバー、地図、コンパス		
各団体で持参するもの	帽子、動きやすい服装、雨具（傘は不可）、虫よけスプレー（特に夏場）		
注文品	弁当（お昼時間を含む場合）		

実施上の留意点

- (1) 先頭と最後尾には事前踏査した指導者を配置することが望ましい。
- (2) 下山時の 6 番～7 番標識は急斜面なので、前後の間隔をあけ、ゆっくり下山すること。
- (3) 6 月から 10 月（予定）まで「城前峠」に仮設トイレを設置。

大辻山登山 (1,361m)

ねらい

本格的な登山であり、頂上到達のためには声掛けやチームワークが求められる。体力・協調性・コミュニケーション能力を総合的に養う。



期 間	5 月下旬～10 月初旬	雨天時	少雨実施可
所要時間	1 日	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	無線機、熊すず、トランシーバー、地図、コンパス		
各団体で持参するもの	帽子、動きやすい服装、雨具（傘は不可）、虫よけスプレー（特に夏場）		
注文品	弁当（お昼時間を含む場合）		

実施上の留意点

- (1) 先頭と最後尾には事前踏査した指導者を配置することが望ましい。
- (2) 下山ルートとしての「白岩川ルート」は使用不可。
- (3) 6 月から 10 月（予定）まで「長尾峠」に仮設トイレを設置。

大丸山登山（732m）

ねらい

ホオノキやブナ等の落葉広葉樹の中を歩くことにより、自然への関心を高め、仲間との協調性・コミュニケーション能力を養う。



期 間	4 月～11 月初旬	雨天時	少雨実施可
所要時間	1～1.5 時間	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	無線機、熊すず、トランシーバー、地図、コンパス		
各団体で持参するもの	帽子、動きやすい服装、雨具（傘は不可）、虫よけスプレー（特に夏場）		
注文品	弁当（お昼時間を含む場合）		

実施上の留意点

（1）先頭と最後尾には事前踏査した指導者を配置することが望ましい。

前谷沢歩き

ねらい

自然の中で思いっきり遊ぶ楽しさを味わうとともに、水生生物を探したり山から流れる水のさわやかさを体感したりする。



期 間	5 月～11 月初旬	雨天時	少雨実施可
所要時間	1 時間半	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	無線機、熊すず、トランシーバー、地図、コンパス		
各団体で持参するもの	帽子、動きやすい服装、長靴、雨具（傘は不可）、虫よけスプレー（特に夏場）		
注文品	なし		

実施上の留意点

（1）濡れている石の上は滑りやすいため、活動の際は水の中に足をつけて歩くこと。

ねらい

立山（雄山）登山（3003m）

3000mを超える登山で自然の雄大さを感じるとともに、安全な登山への知識・体力を身に付け、最後まであきらめない心や仲間と登頂することにより一体感を味わう。



期 間	7月～9月	雨天時	少雨実施可
所要時間	1日	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	無線機、トランシーバー、地図、コンパス		
各団体で持参するもの	帽子、動きやすい服装、登山靴、手袋、雨具（傘は不可）、防寒着		
注文品	弁当（お昼時間を含む場合）		

実施上の留意点

- （1）先頭と最後尾には事前踏査した指導者を配置することが望ましい。
- （2）登山隊形では、フリーの指導者を配置し、緊急時の対応者とするのが望ましい。
- （3）立山ガイド協会（076-482-1201）にガイドを依頼することができる。

ねらい

室堂周辺散策

高山帯の動植物を観察することで、自然への興味関心をもたせ、自然を大切にする心を養う。



期 間	4月～11月初旬	雨天時	少雨実施可
所要時間	1日	対 象	小学校中学年～
当施設が貸し出せるもの	無線機、トランシーバー、地図、コンパス		
各団体で持参するもの	帽子、動きやすい服装、登山靴、手袋、雨具（傘は不可）、防寒着		
注文品	弁当（お昼時間を含む場合）		

実施上の留意点

- （1）立山ガイド協会（076-482-1201）にガイドを依頼することができる。

ドームテント設営

ねらい

仲間と話し合いながら協力して設営・撤収することで、協調性や公共性を養い、そこで寝泊まりすることで仲間との絆を深める。



期 間	5月～10月	雨天時	少雨実施可
所要時間	30分～1時間（設営・撤収）	対 象	小学校低学年～
当施設が貸し出せるもの	ドーム型テント（4人用）、ロールマット、コンパネ、シュラフ、ランタン		
各団体で持参するもの	懐中電灯、電池（ランタン1個あたり単1電池4本必要）、雑巾		
注文品	シュラフシート		

実施上の留意点

- （1）テントに荷物を入れ寝る場合、中学生以上のテントの利用は3名以下が望ましい。
- （2）活動計画作成の際はテントを乾かす時間を考慮すること。
- （3）夏でも朝夕は涼しくなるので、衣服の体温調整を工夫すること。

不動平キャンプ場は、雨の中でテントを張ると汚れる可能性あり、撤収の時間を十分にとること。

森小屋づくり

ねらい

どのような森小屋にするか相談し作っていくことで、創造力や仲間との協力が養われ、絆を深める。一つの物を作り上げた時の達成感を味わう。



期 間	5月～10月	雨天時	少雨実施可
所要時間	3時間～	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	丸太、竹竿、鎌、ブルーシート、コンパネ、ランタン		
各団体で持参するもの	軍手、雑巾、懐中電灯、電池（ランタン1個あたり単1電池4本必要）		
注文品	わら縄（8人班で2巻程度）		

実施上の留意点

- （1）森小屋を宿泊場所、活動のベース基地や野外炊事の食事場所としても活用できる。

森の遊び場づくり

ねらい

どのような遊び場を作るか相談し作っていくことで、創造力や仲間との協調性が養われ、自分たちで作ったもので遊ぶことで達成感を得る。



期 間	5月～11月	雨天時	少雨実施可
所要時間	3時間～	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	丸太、竹竿、鎌、コンパネ、ブランコ・ターザンロープ用ザイル		
各団体で持参するもの	軍手		
注文品	わら縄（8人班で1巻程度）		

実施上の留意点

- （1）はしごやブランコ、ターザンロープ等を作る場合、体重をかけてもわら縄が切れないか注意すること。

キャンプファイヤー

ねらい

スタンプで仲間と楽しい時間を過ごし友情を深める。火をじっくり眺めることで、その美しさや暖かさを感じながら、活動の目標を考えたり、振り返りをしたりする。



期 間	通 年	雨天時	実施不可
所要時間	1～2時間	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	トーチ、ワイヤレスアンプ・マイク、女神の衣装、CDラジカセ、皮手袋、ドラムリール、バケツ、スコップ、一輪車		
各団体で持参するもの	トーチの焚付物（新聞紙、布きれ、雑巾等）、チャッカマン		
注文品	キャンプファイヤーセット		

実施上の留意点

- （1）活動中は緊急時に備え、水を張ったバケツを近くに置いておくこと。
 （2）ファイヤーキーパー（火の番）は長袖、長ズボン、皮手袋を着用すること。
 （3）片付けの際は、必ず灰等を完全に消火すること。

キャンドルサービス

ねらい

スタンツや出し物で仲間と楽しい時間を過ごし友情を深める。
火をじっくり眺めることで、その美しさや暖かさを感じながら、
活動の目標を考えたり、振り返りをしたりできる。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	1～2 時間	対 象	幼 児～
当施設が貸し 出せるもの	燭台、手持ち燭台、ワイヤレスアンプ・マイク、女神の衣装、CDラジカセ、 ドラムリール、ブルーシート		
各団体で持参 するもの	ロウソク（注文可）、チャッカマン		
注文品	なし		

実施上の留意点

- （１）使用したロウソクは団体で処分すること。
- （２）床にロウソクが垂れた場合は、終了後に掃除を行うこと。

立山ジョイフレンド

ねらい

仲間と話し合い、協力して課題を解決することで、協力性・協調性・コミュニケーション能力を養い、友情や連帯感を深める。

期 間	4 月～11 月	雨天時	少雨実施可
所要時間	1.5～3 時間	対 象	小学校中学年～
各団体で持参するもの	帽子、動きやすい服装、雨具（傘は不可）、虫よけスプレー		

実施上の留意点

- (1) 班構成やプログラム構成について本所職員がアドバイスすることができる。
- (2) 事前に本所職員と打合せや事前体験等をして、活動内容を指導者が十分に把握する必要がある。

【金塊さがし】

- ・活動エリアに隠した金塊を探し、個数や総重量をポイントに換算し競う。
- ・班で手分けして探してもよい。
- ・夜の活動としても実施可能。



当施設が貸し出せるもの	金塊、一輪車、はかり
-------------	------------

【ぼくらは地球探検隊】

- ・指導者が活動エリアにある自然物をいくつか採集し、活動者は同じものを見つけてくる。
- ・班で手分けして探してもよい。



当施設が貸し出せるもの	ブルーシート、寸胴鍋（活動者に見せるサンプルを隠すもの）
-------------	------------------------------

【森のかくれんぼ】

- ・事前に指導者が決められたエリアに人工物をいくつか隠しておく。
- ・活動者はエリアを出たところで何があったかを記入用紙に記入する。
- ・答え合わせの後、全員で確認に行く。



当施設が貸し出せるもの	人工物一式（約 30 個）、記入用紙、解答
-------------	-----------------------

【音のオリエンテーリング】

- ・事前に指導者が活動エリアに音の出る物を持って散らばり、それぞれの場所で音を鳴らす。
- ・活動者は音をたよりにその指導者を探し出す。
- ・指導者が持っている点数カードを集め、その総得点を競う。



当施設が貸し出せるもの	音の出る物（指導者の数に合わせて）、点数カード
-------------	-------------------------

【林間立ち木とり】

- ・ペアで手を繋ぎロープをもって、手を離さずに木にロープを結ぶ。
- ・結んだペアは次のペアにバトンタッチし、リレー形式で競う。
- ・2回戦として結んだロープを「ほどく」競争を行うのもよい。



当施設が貸し
出せるもの

ロープ（ペアの数に合わせて）

【サークルさ〜来る】（屋内実施可）

- ・班で円を作り内側を向いて手をつなぎ、中にフラフープを入れ、決められた時間の中でフープをできるだけ多く、くぐる。
- ・班で1周する速さを競う。



当施設が貸し
出せるもの

フラフープ、ストップウォッチ

【インパルス】（屋内実施可）

- ・班で円を作り内側を向き、隣の人と手を繋ぐ。スタートの人が右か左の人の手を強く握り、それを感じ取った人はできるだけ早く隣の人に伝達させ1周させる。



当施設が貸し
出せるもの

ボール、ストップウォッチ

【人間知恵の輪】（屋内実施可）

- ・班で円を作り内側を向き、左右それぞれ違う人と手をつなぐ。
- ・班で協力して1つの円になるまで解く（戻す）。



【ラインナップ】（屋内実施可）

- ・丸太の上などに班で一列に並び、指導者のお題（例：誕生日順）に丸太から落ちることなく順番通りに入れ替わる。
- ・一人でも落ちたら最初からやり直しする。



【空飛ばボール】（屋内実施可）

- ・2チームでそれぞれブルーシートの端をつかみ、その上にボールを乗せて相手チームへ放り上げ、相手チームはそれをキャッチする。
- ・ボールの個数や種類を変えると難易度が上がる。



当施設が貸し
し出せるもの

ボール、ブルーシート

【バケッツボール】（屋内実施可）

- ・ブルーシートの端を持ち、その上にバケツとボール乗せる。
- ・ブルーシートを動かしながら、バケツの中にボールを入れる。
- ・ボールの個数や大きさを変えると難易度が上がる。



当施設が貸
し出せるもの

ボール、ブルーシート、バケツ

【日本列島】（屋内実施可）

- ・地面に置いたレンガやブルーシートを「日本列島（小さな島）」に見立て、その上にグループ全員が一定時間乗る。
- ・クリアすることによって面積を小さくしていく。



当施設が貸
し出せるもの

レンガ、ブルーシート、新聞紙

【ブラインドスクウェア】（屋内実施可）

- ・班の全員が目隠しをし、指導者から渡されたロープを使い、できるだけ「きれいな四角形」を作る。
- ・どのようにすればロープを使って四角形が作れるのかを相談する時間を設けてもよい。



当施設が貸
し出せるもの

アイマスク、ロープ

【ヒューマンチェア】（屋内実施可）

- ・班で円になり左右どちらかを向き、一斉に合図で後ろの人の膝に座るように腰を下ろす。
- ・「片手を離す」「両手を離す」「後ろに寝る」「少しずつ歩いて回転する」等アレンジが可能。



【森の中の危険物処理班】

- ・空き缶に入った水（又はゴルフボール）を紐を付けたゴムを使い、水（又はゴルフボール）をこぼすことなく別の空き缶に移し替える。



当施設が貸
し出せるもの

空き缶

【クモの巣】

- ・ 立ち木と立ち木の間にかくつかつながつた状態のゴムの間を制限時間内に全員が触れることなく通過する。
- ・ 一度通った箇所は通れない。



【ブラインドウォーク】

- ・ 班で1列になり、先頭の人指示に従ってポイントを目印に歩く。
- ・ 先頭以外はアイマスクをしながら移動しゴール地点を目指す。



当施設が貸し出せるもの

アイマスク、目印

【ビーム】

- ・ 立ち木の上に設置してある丸太を班で協力して全員が乗り越える。



【ターザンロープ】

- ・ 全員がスタート地点の「島」に見立てた板に乗り、ロープを使い別の「島」に移動する。
- ・ 体の一部が地面に触れてしまったら全員やり直し。



【ウォール】

- ・ 「壁」をグループで協力して乗り越える。
- ・ 一人では乗り越えられない高さなので、班での協力が必要。



ポイントさがし

ねらい

正しく地図を見る力を育てるとともに、仲間と話し合いながら自然に親しむことで、協調性やコミュニケーション能力を養う。



期 間	4～10月	雨天時	少雨実施可
所要時間	半日（時間を決めて実施可）	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	地図、チェックカード、ゼッケン、解答表、記録表、トランシーバー、熊すず、生活科バック		
各団体に持参するもの	鉛筆、電池（トランシーバー1個あたり単3電池3本必要）		
注文品	なし		

実施上の留意点

- （1）班でまとまって行動すること。
- （2）可能な範囲で、指導者は活動エリアの分岐点等に立ち、活動の補助を行うこと。

森の宝さがしビンゴゲーム

ねらい

ビンゴの内容から考えることで自然の中に何があるか創造力を養い、ゲーム実施中は五感を使って動植物を観察することで観察力を養う。



期 間	通 年	雨天時	少雨実施可
所要時間	1.5～2 時間	対 象	小学校低学年～
当施設が貸し出せるもの	ビンゴゲーム用紙、虫眼鏡、生活科バック		
各団体に持参するもの	セロテープ、筆記用具、軍手、ビニール袋		
注文品	なし		

実施上の留意点

- （1）ビンゴの内容を決める際は具体的な動植物の名前ではなく、“とげのある植物”や“虫の鳴き声”のように特徴や五感を使える内容にするのが望ましい。
- （2）ビンゴの証拠とするための植物等の採取は、最小限にとどめること。

大日の森 植物探検

ねらい

正しく地図を見る力を養うとともに、植物の形や色の特徴を観察し発見しながら問題を解くことで、自然への関心を深める。



期 間	5～10月	雨天時	少雨実施可
所要時間	2～3時間	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	地図、チェックカード、植物図解プリント、ゼッケン、解答表、記録表、トランシーバー、熊すず、生活科バック		
各団体で持参するもの	鉛筆、電池（トランシーバー1個あたり単3電池3本必要）		
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) 班でまとまって行動すること。
- (2) 可能な範囲で指導者は活動エリアの分岐点等に立ち、活動の補助を行うこと。

夜空の観察

ねらい

満点の星空を眺め星の成り立ちや伝説を学び、宇宙の壮大さを体感する。様々な天体に親しむことで、日周運動等の学習の理解を深める。



期 間	通 年※冬期は天体ドーム使用不可	雨天時	実施可
所要時間	1.5～2時間	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	双眼鏡、星座早見盤 ※「星の講師」を依頼しない自主活動として観察する場合		
各団体で持参するもの	懐中電灯		
注文品	天体ドームやプラネタリウムを使用した観察を希望の場合は「星の講師」の依頼が必要（40名につき 6,050円／名）		

実施上の留意点

- (1) 自主活動として観察する場合、天体ドームやプラネタリウムは使用不可。
- (2) 自主活動として観察する場合、ナイトハイク等と合わせて実施することが可能。

野外炊事

ねらい

準備から片付けまで班で役割分担し、最後まで自分の役割を行うことで責任感・規律性を養う。また仲間と助け合うことで、連帯感が生まれる。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	4～5 時間	対 象	小学校中学年～
当施設が貸し出せるもの	なた、缶かまど、火ばさみ、火渡し棒、寸胴鍋、鉄鍋、鉄板、やかん、革手袋、食器セット（皿、どんぶり、お玉、しゃもじ、まな板、包丁、ボール、ざる） 耐火レンガ		
各団体で持参するもの	軍手、箸・スプーン、マッチ、ふきん、金たわし、スポンジ、ごみ袋、洗剤、焚付物（新聞紙や着火剤等）		
注文品	薪、食材		

実施上の留意点

- （１）活動開始の前に指導者は、施設職員から食材を受取り、野外炊事に関する諸連絡を受けること。
- （２）片付けの際は、必ず排水溝の清掃を行い、灰等を完全に消火すること。

ピザづくり

ねらい

生地作り、材料切り、火おこし等で役割を分担しながら進める工程で、仲間と協力することの大切さ、役割を果たす責任感を感じ、ともに食事をする楽しさを味わう。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	3 時間	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	なた、缶かまど、缶オープン、火ばさみ、火渡し棒、革手袋、耐火レンガ、計量カップ・スプーン、のし棒、トレイ、ピザカッター 食器セット（皿、どんぶり、お玉、しゃもじ、まな板、包丁、ボール、ざる）		
各団体で持参するもの	軍手、マッチ、ふきん、スポンジ、ごみ袋、洗剤、焚付物（新聞紙や着火剤等）		
注文品	薪、食材		

実施上の留意点

- （１）活動開始の前に指導者は、施設職員から食材を受取り、野外炊事に関する諸連絡を受けること。
- （２）片付けの際は、必ず排水溝の清掃を行い、灰等を完全に消火すること。

うどんづくり

ねらい

自分で作る喜びを味わうとともに、食への関心を深め、仲間と協力することの大切さを体験する。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	3～4 時間	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	なた、缶かまど、火ばさみ、火渡し棒、寸胴鍋、革手袋、耐火レンガ、のし棒、うどん打ち台 食器セット（皿、どんぶり、お玉、しゃもじ、まな板、包丁、ボール、ざる）		
各団体で持参するもの	軍手、箸、マッチ、ふきん、金たわし、スポンジ、ごみ袋、洗剤、さいばし、焚付物（新聞紙や着火剤等）		
注文品	薪、食材		

実施上の留意点

- （1）活動開始の前に指導者は、施設職員から食材を受取り、野外炊事に関する諸連絡を受けること。
- （2）片付けの際は、必ず排水溝の清掃を行い、灰等を完全に消火すること。

火おこし体験

ねらい

火がおきる仕組みを学び、難しさを知ることで歴史学習の一環として体験する。仲間と協力することで、火がおきたときの達成感・一体感を味わう。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	1.5～2 時間	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	火おこし器、敷き板、革手袋、魚焼きのアミ		
各団体で持参するもの	火種を移すもの（トイレットペーパー、ティッシュ、麻ひも、脱脂綿、かんなくず 等）、ロウソク		
注文品	火きり板（8 人班で1 枚程度）、まさつ棒（1 人 1 本）		

実施上の留意点

- （1）火種を移したものを「魚焼きのアミ」に挿んで振ると火をおこしやすい。
- （2）おこした火をロウソクに移すなどしてその後の野外炊事等の活動に使用することもできる。

焼板

ねらい

自然の家での活動の思い出や風景を描き、形に残すことで、仲間と作成物を鑑賞しながら思い出を共有する。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	半日	対 象	小学校低学年～
当施設が貸し出せるもの	ワイヤーブラシ、きり、はさみ、のこぎり 火ばさみ、缶かまど（ハーフドラム）、ガスバーナーの口		
各団体で持参するもの	雑巾、軍手、筆記用具、新聞紙、ごみ袋		
注文品	生板、カラーテックス ※ 板を焼くために、ガスバーナーボンベまたは薪が必要		

実施上の留意点

カラーテックスを注文せずに絵の具やペイントマーカー（ポスカ等）を持参してもよい。

マイフォーク・マイスプーンづくり

ねらい

持ち手となる木の枝を自分で探すことから創作意欲を掻き立て、同じ形のないオリジナルフォーク・スプーンを作る楽しさを味わう。



期 間	5～11月 （自然の家で枝を採取する場合）	雨天時	実施可
所要時間	1 時間～	対 象	小学校中学年～
当施設が貸し出せるもの	電動ドリル、のこぎり、万力、小刀、きり、クラフト用シート		
各団体で持参するもの	木工用ボンド、軍手、紙やすり、マジック（記名や色を塗る場合）		
注文品	フォークまたはスプーンの先		

実施上の留意点

- （1）柄の部分となる木の枝は事前に準備しておくとし節を問わず実施が可能。
- （2）フォークやスプーンの前を入れるための枝の穴あけは、必要に応じて指導者が行うこと。

メッセージカードづくり

ねらい

紙すき体験を通じて伝統文化の理解を深めるとともに、原料にシュレッター紙を使用し、リサイクル等のエコ活動についても考える。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	半日	対 象	小学校中学年～
当施設が貸し出せるもの	ボウル、デジタル計り、計量カップ、ミキサー、バット、型枠、網、アイロン、アイロン台、はさみ		
各団体で持参するもの	1人分：さらし 30cm×30cm（布きれ）3枚程度、新聞紙 2日分、下敷き、でんぷんのり、マジック		
注文品	原料のシュレッター紙（当施設が無料で提供します。）		

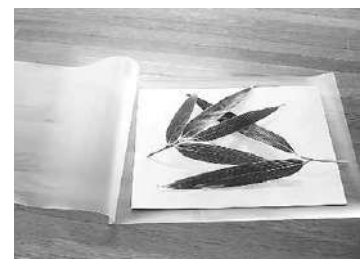
実施上の留意点

- （1）施設職員から渡される説明資料を基に指導する。
- （2）作ったカードに宛名を書き切手を貼ることではがきとして使用することが可能。
- （3）木の葉等でカードに模様をつけてもよい。

木の葉のしおりづくり

ねらい

自然物を用いてオリジナルのしおりを作ることによって創造力や自然に対する観察力を養い、仲間と作成物を見せ合いながら思い出などを共有する。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	2 時間	対 象	小学校低学年～
当施設が貸し出せるもの	はさみ、カッター、ものさし、小型ラミネーター2台、作業用ベニヤ板		
各団体で持参するもの	台紙（画用紙等）、ラミネートフィルム（はがきサイズの大きさ）、ひも		
注文品	なし		

実施上の留意点

- （1）自然物は押し花・押し葉にするとラミネートしやすくなる。
- （2）自然物は「台紙」に乗せてラミネートすること。
- （3）ラミネーターを借りる場合は、職員に確認の上、正しく使用すること。

しりすべり

ねらい

肥料用袋を使用することで身近なもので遊べることを知り、雪面を勢い良く滑る爽快感や、仲間と共に雪で遊ぶ楽しさを味わう。



期 間	12月～3月	雨天時	実施可
所要時間	2時間～	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	しりすべりシート		
各団体で持参するもの	帽子、スキーウェア、手袋、長靴		
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) 施設職員が指定する場所で活動を実施すること。
- (2) 指導者が滑走面の終着点に立ち、活動者の安全確保を行うこと。

チューブそりすべり

ねらい

ゴム製のチューブそりを用いて、雪面を勢い良く滑る爽快感を味わい、仲間と共に滑り方を工夫しながら遊ぶ楽しさを味わう。



期 間	12月～3月	雨天時	実施可
所要時間	2時間～	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	チューブそり		
各団体で持参するもの	帽子、スキーウェア、手袋、長靴		
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) 施設職員が指定する場所で活動を実施すること。
- (2) 指導者が滑走面の終着点に立ち、活動者の安全確保を行うこと。

かんじき・スノーシューハイク

ねらい

新雪の感触を感じながら歩く気持ちよさを味わい、足が沈まないように考えられた原理を理解するとともに、人間の知恵を知る。



期 間	12月～3月	雨天時	実施可
所要時間	1.5時間～	対 象	小学校低学年～
当施設が貸し出せるもの	かんじき、スノーシュー		
各団体で持参するもの	帽子、スキーウェア、手袋、長ぐつ		
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) かんじきやスノーシューは施設職員が指定する場所で装着すること。
- (2) サイズ合わせや履き方は施設職員に確認すること。
- (3) 施設職員が指定するコース以外へは立ち入らないこと。

クロスカントリースキー

ねらい

雪上を歩きながら自然観察等も行い、雪に親しむ。仲間と試行錯誤しながら活動することで、技能の習得だけでなくあきらめない心を育み、協力性や連帯感を味わう。



期 間	12月～3月	雨天時	実施可
所要時間	1.5～2時間	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	スキー板、ストック、ブーツ		
各団体で持参するもの	帽子、スキーウェア、手袋、長靴、ゴーグル		
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) スキー板、ブーツ、ストックの借用を希望する場合は、「用具借用申込書」の下部に記載し提出すること。
- (2) サイズ合わせや履き方は施設職員に確認すること。
- (3) 施設職員が指定するコース以外へは立ち入らないこと。

アルペンスキー

ねらい

仲間と試行錯誤しながら活動することで、技能の習得だけでなくあきらめない心を育み、協力性や連帯感を味わう。



期 間	12月～3月	雨天時	実施可
所要時間	半日～	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	ゼッケン		
各団体が持参するもの	帽子、スキーウェア、手袋、ゴーグル		
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) 「立山山麓スキー場」または「あわすのスキー場」をご利用ください。
 - (2) 各スキー場の指定コース以外へは立ち入らないこと。
- ※ 「あわすのスキー場」と自然の家間はデマンドバスがあります。
詳しくは職員又は「あわすのスキー場」までお尋ねください。

雪の造形活動

ねらい

どのようなものを作るかを考えることで創造力を養い、仲間と創意工夫しながら作成することで協力性や達成感を味わう。



期 間	12月～3月	雨天時	実施可
所要時間	2時間～	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	スコップ、雪工作用ヘラ・コテ、バケツ、ブロック作成用コンテナ、スノーソー（雪のこぎり）、霧吹き		
各団体が持参するもの	帽子、スキーウェア、手袋、長靴		
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) 施設職員が指定する場所で活動を実施すること。
- (2) 活動後は造形物を崩し、雪面をならすこと。

かまくらづくり

ねらい

仲間と協力して作成することで連帯感が生まれ、創意工夫しながら作ったかまくらに実際に入ることによって充実感や達成感を味わう。



期 間	12月～3月	雨天時	実施可
所要時間	2時間～	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	スコップ、工作用ヘラ・コテ、バケツ、ブロック作成用コンテナ		
各団体が持参するもの	帽子、スキーウェア、手袋、長靴		
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) 施設職員が指定する場所で活動を実施すること。
- (2) 積み上げた雪が崩れないように、固めながら作成すること。
- (3) 活動後は造形物を崩し、雪面をならすこと。

イグルーづくり

ねらい

仲間と協力して一つひとつのブロックを作り積み重ねていくことで、持続力やあきらめない心、協力性や協調性を養い、完成時の達成感や充実感を味わう。



期 間	12月～3月	雨天時	実施可
所要時間	2時間～	対 象	小学校高学年～
当施設が貸し出せるもの	スコップ、工作用ヘラ・コテ、バケツ、ブロック作成用コンテナ スノーソー（雪のこぎり）		
各団体が持参するもの	帽子、スキーウェア、手袋、長靴		
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) 施設職員が指定する場所で活動を実施すること。
- (2) 活動後は造形物を崩し、雪面をならすこと。

館内オリエンテーリング

ねらい

仲間と館内に隠されたポイントを探すことで協力性を養い、相談しながら問題を解くことで、コミュニケーション能力を養う。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	2 時間	対 象	小学校中学年～
当施設が貸し出せるもの	館内地図、チェックカード、解答表、記録表、セロテープ、生活科バッグ、ポイントマーク（16 ポイントまたは 25 ポイント）		
各団体で持参するもの	筆記用具		
注文品	なし		

実施上の留意点

- （1）ポイントは指導者が事前に館内に設置し、回収時に忘れないよう館内地図にメモを残しておくこと。
- （2）ゲームでは立ち入り禁止の場所があるため、スタート前に班に周知すること。
- （3）班でまとまって行動すること。

ビジュアル館内オリエンテーリング

仲間と写真の場所を探すことで協力性を養い、相談しながら問題を解くことで、コミュニケーション能力を養う。

期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	1.5 時間	対 象	幼 児～小学校低学年
当施設が貸し出せるもの	館内地図、解答用紙、オリエンテーリングカード、解答表、キーワードカード、金のトントン（最終問題）、生活科バッグ		
各団体で持参するもの	筆記用具		
注文品	なし		

実施上の留意点

- （1）ゲームでは立ち入り禁止の場所があるため、スタート前に班に周知すること。
- （2）班でまとまって行動すること。

立山遊びリンピック

ねらい

遊びリンピック種目を班で競争しながら行い、仲間と協力することの大切さ協調性、達成感や一体感を味わう。

期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	30 分～3 時間（各種目 30 分程度）	対 象	小学校中学年～
当施設が貸し出せるもの	各競技用品、ストップウォッチ、各競技説明書		
各団体で持参するもの	② 新聞紙タワー：新聞紙、セロハンテープ、ごみ袋		
注文品	なし		

実施上の留意点

- （１）下記の６つの種目から実施時間に合わせて活動を組み合わせる。
- （２）各種目には指導者が付き、活動の支援を行うこと。

競技種目

① パイプライン（グループ）

一人１本パイプ（半筒）を持ち、グループでレール（ライン）を作る。ラインの端からピンポン玉を転がす。球が通過した人はレーンの逆側に回り、別に定めたゴールを目指す。

② 新聞紙タワー（グループ）

制限時間内に全グループ同じ毎数量の新聞紙を用いてタワーを作り、その高さを競う。
新聞紙以外で使ってよいものはセロハンテープのみ。

③ どんぐり箸移し（個人）

皿に入ったどんぐりを、箸で別の皿に移し替えるのにかかる時間を競う。

④ 羽子板ラリー（ペア）

制限時間内を設け、羽子板でのラリーの回数を競う。

⑤ ドミノ倒し（グループ）

木の板を使ってドミノ倒しをする。

⑥ わりばしダーツ（個人）

胸の高さからペットボトルの口にわりばしを落とし、入った数を競う。

ボッチャ・立少ボッチャ

ねらい

パラリンピック種目の「ボッチャ」や簡易ルールの「立少ボッチャ」に慣れ親しみ、仲間との協調性が養われる。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	1 時間～	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	ボッチャセット（4セットあり）		
各団体で持参するもの			
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) 危険な投げ方等しないよう、指導者が留意すること。
- (2) 簡易ルールの「立少ボッチャ」については活動資料集参照

カプラ

ねらい

積み木（カプラ）を用いて、個人や班で自由に創作し、充実感や達成感を味わう。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	30分～	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	カプラ		
各団体で持参するもの			
注文品	なし		

自然の家たんけんゲーム

ねらい

館内に掲示してある動物のイラストを班で協力して探すことで、仲間との協調性を養い、達成感を味わう。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	30分～1時間	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	ゲーム用紙、生活科バッグ		
各団体で持参するもの	筆記用具		
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) 他団体が使用している研修室内等には立ち入らないよう注意すること

立少たんけんパズルゲーム

ねらい

館内に配置したパズルのピースを班で協力して探し、パズルを完成させることで仲間との協調性を養い、達成感を味わう。



期 間	通 年	雨天時	実施可
所要時間	30分～1時間	対 象	幼 児～
当施設が貸し出せるもの	・パズルピース・はさみ ※12、20、30、42ピースから選んでください。 ※パズルはお持ち帰りください。		
各団体で持参するもの	なし		
注文品	なし		

実施上の留意点

- (1) 事前にパズルピースをはさみでカットして館内に配置する。
- (2) ルールは団体で工夫し事前指導を行う。

8. 貸出用具一覧

利用日の2週間前までに、用具借用申込書にてお申し込みください。

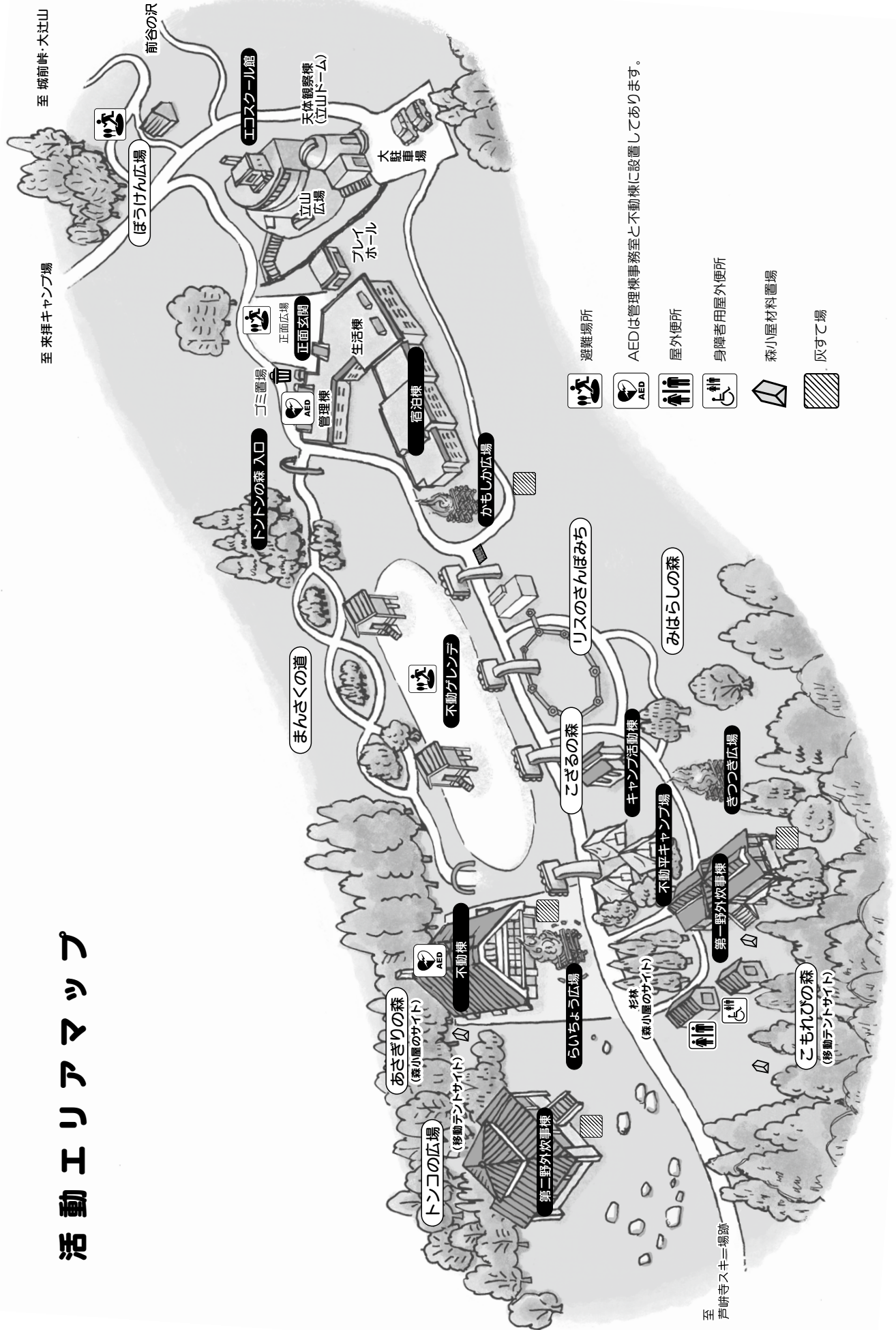
品 名 等	個数	品 名 等	個数	品 名 等	個数
【視聴覚機器等】 DVD プレイヤー ワイアレスアンプ ハンドマイク コードリール ビデオデッキ CD ラジカセ 液晶プロジェクター	1 4 2 6 2 2 2	【ジョイフレンド】 フラフープ 危険物処理班用セット 日本列島用レンガ (屋外用) (屋内用) ラインナップ用丸太 ブラインド用アイマスク バケツボール用セット (ブルーシート、ボール、バケツ)	15 3 35 50 2 65 10	【キャンプ・森小屋等】 夏用ドームテント (4人用) 夏シュラフ 冬シュラフ ランタン (1つあたり、単1電池 4本をご準備ください) ブルーシート コンパネ (森小屋・移動テント用) 丸太 竹竿 かま なた ザイル 【ファイヤー・キャンドル用具】 女神の衣装 トーチ ドラム缶火床 かがり火台 投光機 燭台(大) 手持ち燭台	60 150 100 30 40 100 170 140 40 18 10 8 25 6 3 2 6 300
【野外活動】 トランシーバー (1つあたり、単3電池 3本を準備ください) コンパス ストップウォッチ ゼッケン (5色・各50枚) 幼児用ゼッケン (4色・各20枚) 生活科バッグ 双眼鏡 虫めがね	15 45 5 各色 50 20 50	【野外炊事・室内調理】 炊事セット(8人用) 皿 おわん 包丁 まな板 ボール ザル しゃもじ おたま 缶かまどセット 鉄鍋 革手袋(左右) コッフェル 携帯ガスバーナー ポリタンク(1リットル) ピーラー 子ども用包丁 計量カップ 鉄板 ずんどう鍋 フライパン やかん ポット うどん打ち用具一式 そば打ち用具一式 ピザ作り用具一式 火おこし器セット カセットコンロ	50 8 8 2 1 1 1 1 1 50 40 各50 25 20 70 40 50 25 30 60 40 20 5 20 10 40 30 5	【軽スポーツ】 卓球台一式 卓球ラケット バドミントンネット・ボール バドミントンラケット 竹馬 ビーチボール 得点板 網引きロープ 大縄 ポッチャ カブラ(1000ピース)	2 20 2 20 15 10 2 4 4 4 4
【登山活動・健康学習】 無線機 登山用ヘルメット 【天体観測】 天体観測用双眼鏡 星座早見盤 遮光板(太陽観察用) 星座観察ハンドブック	200 10 75 45 155				
【ジョイフレンド】 金塊さがし用金塊一式 森のかくれんぼ用人工物 一式(20個) 音のかけりこぎ 用品一式	1 1 1				

品 名 等	個数	品 名 等	個数	品 名 等	個数
【冬季活動用具】		【クラフト】		【動植物観察】	
クロスカントリースキー		電動ドリル	3	水中観察用箱めがね	8
※サイズについては確認	300	小刀（ナイフ）	30	野鳥観察ハンドブック	195
雪合戦ヘルメット	34	小刀（ナイフ）左手用	4		
雪玉製造器	4	のこぎり	30	【汎用測定器具】	
ポール（1m）	10	4つ目きり（四角形）	7	巻き尺コンボックス（35m用）	40
ポール（1.8m）	20	3つ目きり（三角形）	79	巻き尺ミニオンテープ（50m）	3
かんじき	180	はさみ	120		
スノーシュー（大人用）	65	カッター	15	【汎用観察機材】	
スノーシュー（子供用）	65	カッター板	20	双眼実体顕微鏡	40
荷物運搬用そり	7	ものさし	60		
アルミスコップ（登山用）	25	焼板用ガスバーナー口	10		
スコップ（大）	40	金ブラシ（焼板用）	300	【地質学習】	
スコップ（小）	40	卓上小型万力	7	岩石ハンマー	45
シャベル	20	草木染め用ホーロー鍋	6	たがね	70
冬用ドームテント（4人用）	15	ミキサー	3	安全めがね	45
冬用ドームテント（6人用）	5	はがき版紙すき枠	45		
冬用シュラフ	60	アイロン	4	【その他】	
シュラフカバー	75	アイロン台	4	リヤカー	2
アイスクリーム作り用具一式	10	ラミネートマシン	3	台車	6
チューブそり	50	※ハガキサイズ		車いす	2
しりすべりシート		【活動プログラム用具】		将棋	2
雪遊び用バケツ（大）	5	館内オリエンテーリングセット		囲碁	2
雪遊び用バケツ（小）	20	ポイントマグネット（16P、25P）		トランプ	2
		大日の森植物探検セット		ウノ	2
		ポイント探しセット		オセロ	2
		※グループ数をお知らせください。 （地図、チェックカード、生活科バッグ、その他）		ジェンガ	1
				大型絵本	各種
				加湿器	7

無線機の運用について

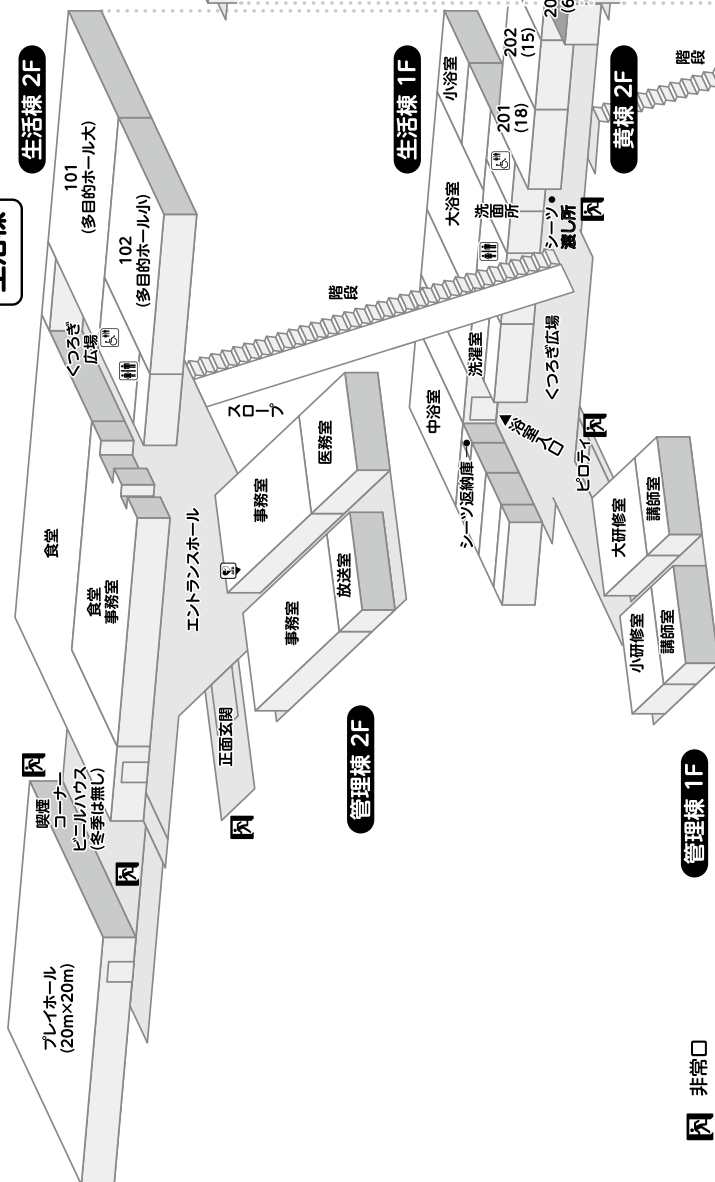
国立立山青少年自然の家がお貸しする無線機は、北陸総合通信局から特別に割り当てられた電波を使用しています。この電波は、「社会教育用」として、文部科学省が北陸総合通信局に申請した結果認められたものです。許可された無線機には、1台ごとに「呼出符号」が付けられており、その通話内容は、北陸総合通信局において常時監視されています。日常会話等は避けて、あくまでも借用団体と事務室との「定時及び緊急時連絡用」としてだけ使用してください。

9. 施設案内



本館全体図

生活棟



非常口

()内は宿泊人数

はリザーブ室

AED (事務室・不動棟)

《館内活動に使える部屋》

部屋	人数
プレイホール	約300人
101 (多目的ホール大)	約200人
102 (多目的ホール小)	約100人
大研修室	約40人
中研修室 (冬季スキー庫)	約30人
小研修室	約20人

※活動により収容人数に違いが出てきます。

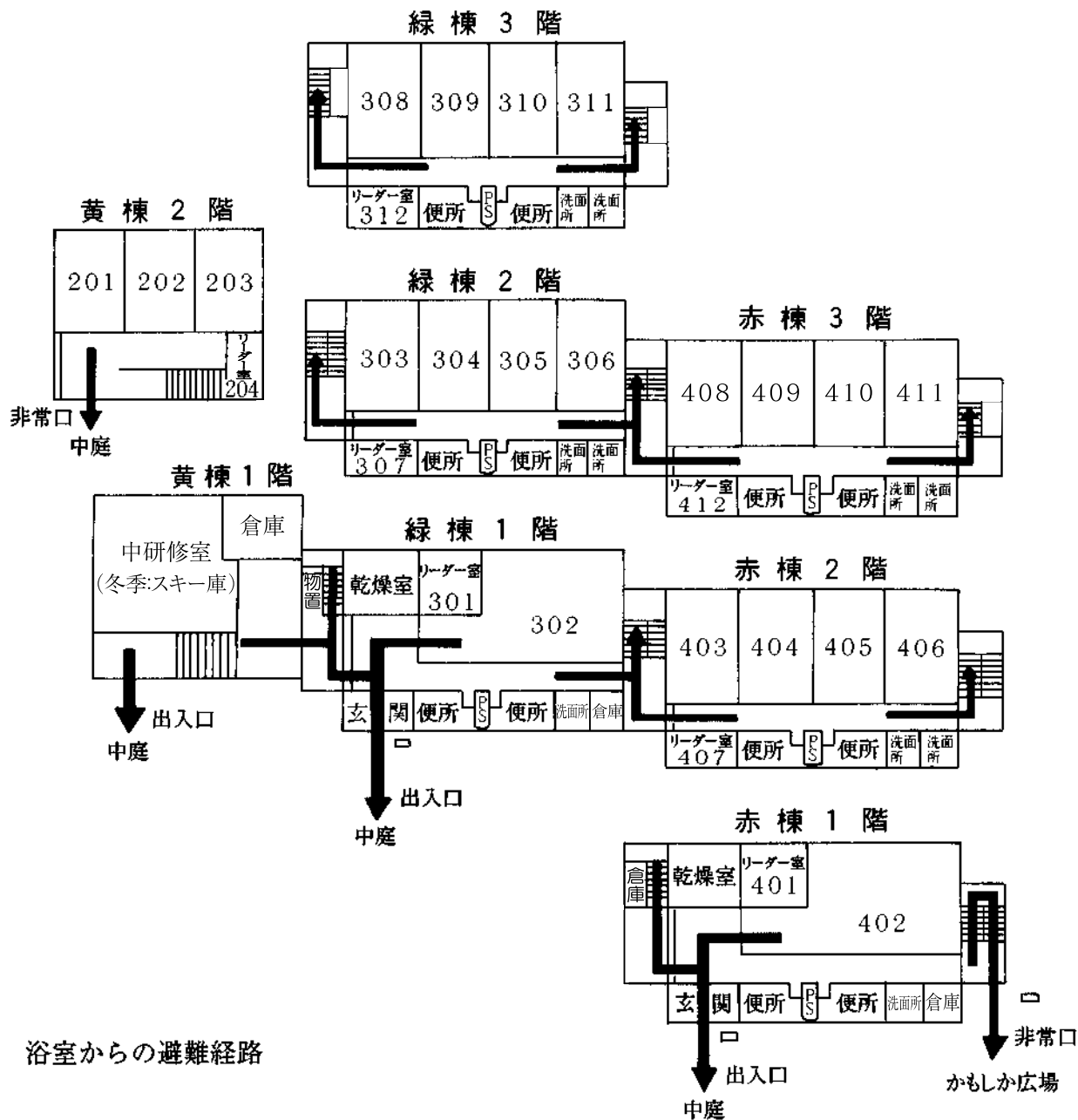
■避難経路

(1) 屋外の避難経路及び避難場所

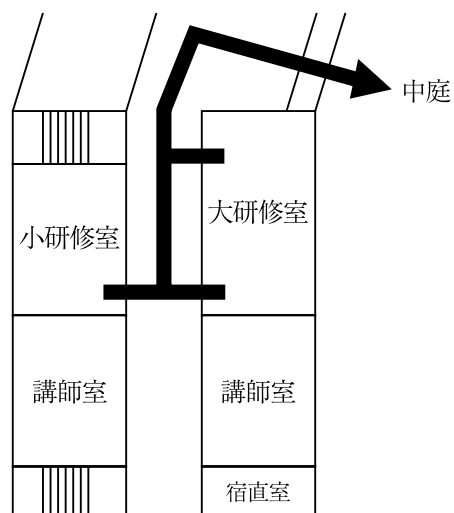
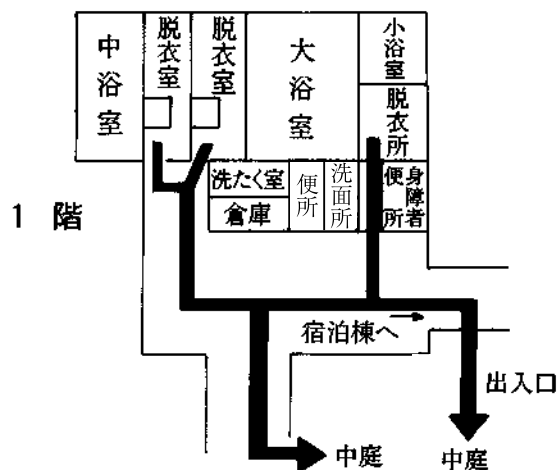


※避難場所は、風向きにより変更して放送指示する場合があります。

(2) 宿泊棟の非常口及び避難経路



浴室からの避難経路



(1) エコスクール館・天体観測棟



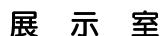
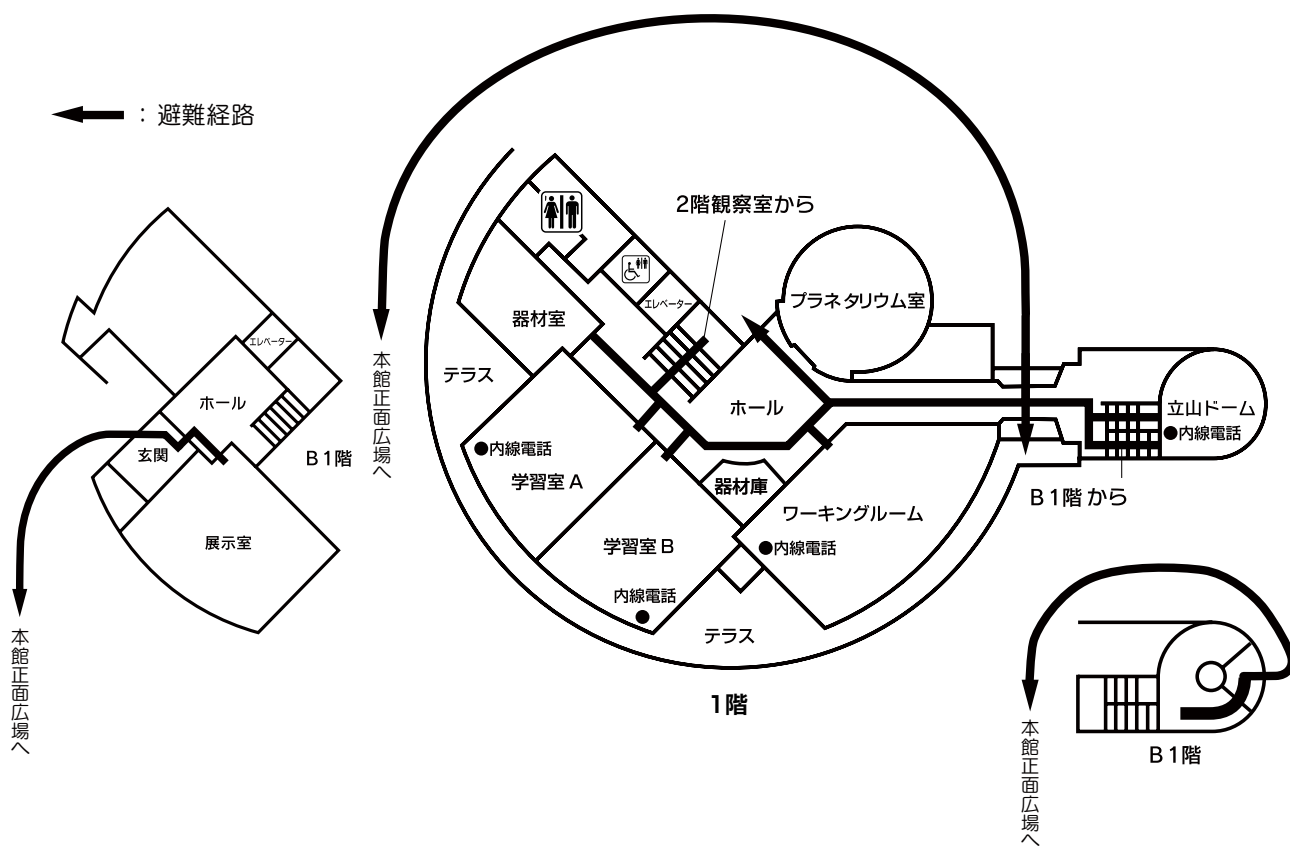
室内からの樹木観察・野鳥観察・
山々の展望学習
360度の視野を確保
双眼鏡使用可能（貸し出し用有）



本格的星空映写 (40席)



コンピュータ制御の600mm反射式望遠鏡
一度に約40名収容可能



自然の家周辺の森のジオラマ
来拝山登山の紹介ビデオ(約16分)
環境について考える展示

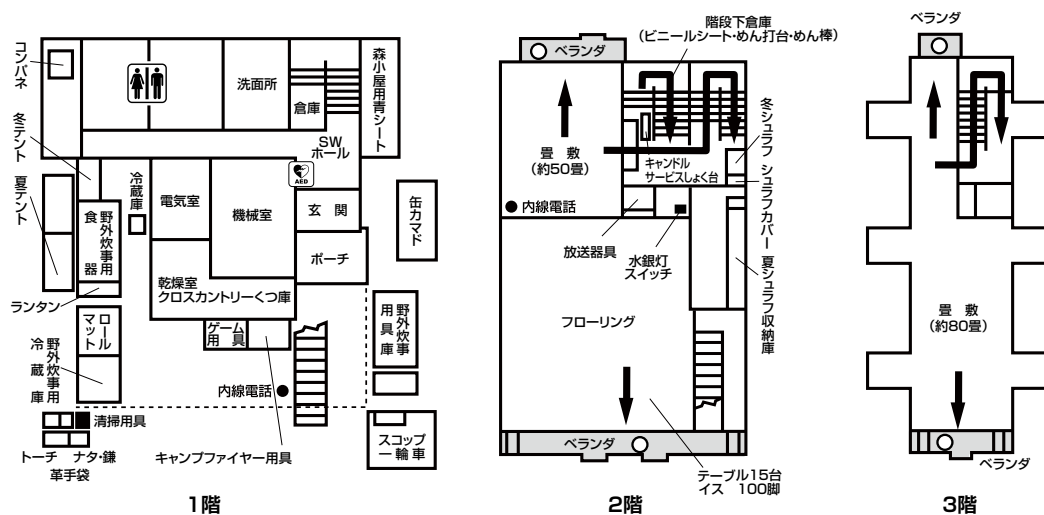


(定員各40名)
連結して80名での使用可能

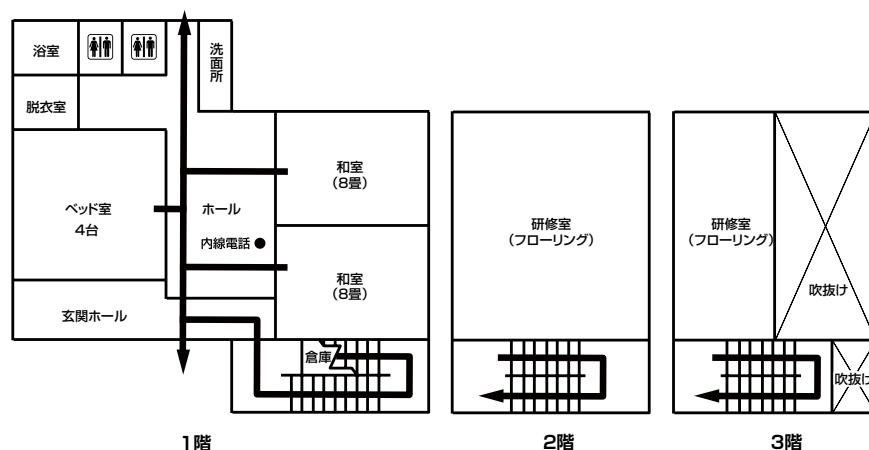


多様な環境科学実験・野外観察のま
とめができる設備
草木染め、クラフトにも対応
(工作椅子48脚、ガスコンロ6台)

(2) 不動産棟

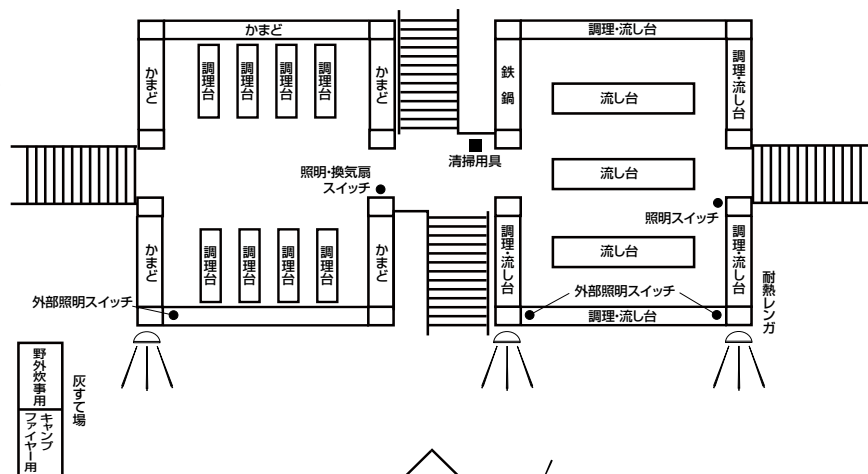


(3) キャンプ活動棟



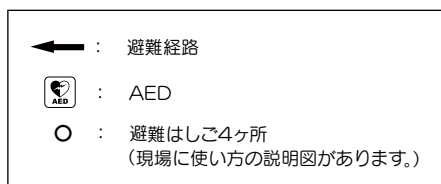
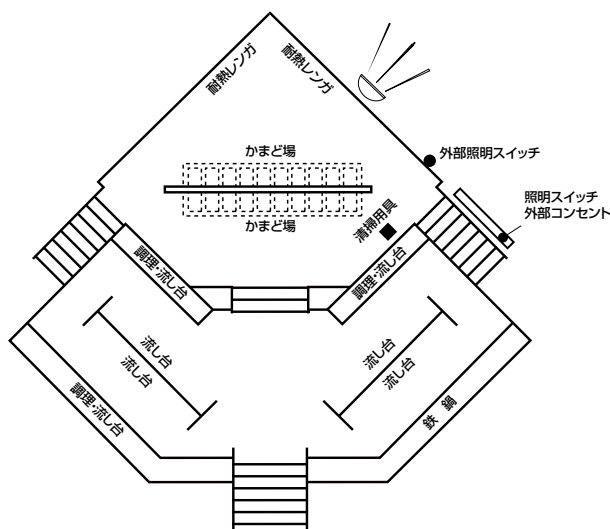
(4) 第一野外炊事棟

8人掛けテーブル 13台有り



(5) 第二野外炊事棟

8人掛けテーブル 10台有り



10. 各種様式

年 月 日

国立立山青少年自然の家 利用申込書

フリガナ		利用期間（西暦）		泊	日	宿 泊 / 日帰り
団 体 名		年 月 日 ~ 年 月 日		☐ 宿 泊 ☐ 日帰り		
フリガナ		フリガナ	〒			
代 表 者 名		住 所				
フリガナ		t e l				
担 当 者 名		携帯電話				
f a x		e-mail				
行 事 名		入所時間	月	日	時	分 頃
		退所時間	月	日	時	分 頃
利用目的	☐ 事前打合せ ☐ 修学旅行 ☐ 部活動 ☐ オリエンテーション ☐ 宿泊行事 ☐ 青少年研修 ☐ 国際交流 ☐ 研究集会 ☐ 自然体験 ☐ スポーツ ☐ 文化芸術 ☐ 学習活動 ☐ その他（ ）					
宿泊場所	☐ 本 館 ☐ 移動テント ☐ 森小屋 ☐ キャンプ活動棟 ☐ その他（ ）					
交通手段	☐ 貸切バス ☐ 自家用車 ☐ その他（ ） 注：正面玄関前は活動エリアにつき、お車は施設奥の大駐車場へお停めください。（緊急車輛を除く）					
当施設の 利用経験	☐ あり ☐ なし					
ご 要 望	例：1日目・テント泊 2日目・本館泊希望 等					

利用者 区 分	乳幼児		小学生	中学生	高校生	中等教育 学校生	大学生 （高専）	専門生 専修生	特別支援 学校生	指導者 関係者	指導者・関係者外		合 計
	0～3歳	4～6歳									29歳以下	30歳以上	
男 性													
女 性													
計													

団体番号

文書番号

係 長

事業推進係

入力者

受付者

様式

国立立山青少年自然の家 利用計画表

団体名	学年等 ()	担当者	利用者数
t e l		f a x	計 名 児童・生徒等
携帯電話		e-mai l	(男 名) (男 名) (女 名) (女 名)

1日目	午 前			午 後			夜			宿 泊
	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	
月							17:00	夕べのつどい		☐ 本 館 ☐ 移動テント ☐ 森小屋 ☐ キャンプ活動棟
										☐ 不動棟 ☐ その他
2日目	午 前			午 後			夜			宿 泊
	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	
月	7:00	朝のつどい					17:00	夕べのつどい		☐ 本 館 ☐ 移動テント ☐ 森小屋 ☐ キャンプ活動棟
										☐ 不動棟 ☐ その他
3日目	午 前			午 後			夜			宿 泊
	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	
月	7:00	朝のつどい								☐ 本 館 ☐ 移動テント ☐ 森小屋 ☐ キャンプ活動棟
										☐ 不動棟 ☐ その他

食堂開店時間	7:30 ~ 9:00
	12:00 ~ 13:30
	17:30 ~ 19:00
入浴可能時間	18:30 ~ 21:30

- 【注意事項】
- ・利用のてびきやホームページを参考に、活動の内容や希望する場所を記載ください。（調整により、ご希望に沿えない場合があります。）
 - ・朝・夕のつどいへの参加の有無、希望する食事の時間、活動場所、入浴時間を必ず明記してください。
 - ・職員による入退所式でのあいさつを希望する場合は、入退所式のあとに（参）と記載ください。
 - ・3泊以上の場合は必要枚数を印刷して、計画表を作成ください。

記入例

国立立山青少年自然の家 利用計画表

学年等

団体名 ○○町立○○小学校 (6)

担当者

立山 一郎

利用者数

計 118 名

児童・生徒等 引 率

(男 37 名) (男 14 名)

(女 42 名) (女 25 名)

t e l

076-481-1321

f a x

076-481-1430

e-mai l

tateyama-sui@niye.go.jp

携帯電話

090-○○○○-○○○○

1日目	午 前			午 後			夜			宿 泊
	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	
5月	9:30	入所式 (参)	立山広場	13:00	森小屋づくり	あさぎりの森	17:00	夕べのつどい	×	☐ 本 館
	11:00	森小屋づくり	あさぎりの森	16:00	野外炊事 (カレーづくり)	第1炊事棟		入浴	×	☐ 移動テント
	12:00	昼食 (持ち込み弁当)	あさぎりの森				19:00	キャンプファイヤー	らいちょう広場	☒ 森小屋
										☐ キャンプ活動棟
27日(水)	9:30	入所式 (参)	101				19:00	キャンドルサービス	不動棟	☐ 不動棟
	11:00	館内オリ	宿泊室							☐ その他
	12:00	昼食 (弁当)	101							
2日目	午 前			午 後			夜			宿 泊
	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	
5月	7:00	朝のつどい	○	15:00	森小屋片付け	あさぎりの森	17:00	夕べのつどい	○	☒ 本 館
	7:30	朝食	食堂				17:30	夕食	食堂	☐ 移動テント
	9:00	来拝山登山					18:30	入浴		☐ 森小屋
	12:30	昼食	食堂				19:30	夜空の観察	エコ館	☐ キャンプ活動棟
28日(木)							20:30	ふりかえり	101	☐ 不動棟
	9:00	クラフト制作	学習室							☐ その他
3日目	午 前			午 後			夜			宿 泊
	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	時間	活動内容	場所	
5月	6:00	清掃・片付け								☐ 本 館
	7:00	朝のつどい	○							☐ 移動テント
	7:30	朝食	食堂							☐ 森小屋
	8:40	部屋点検	宿泊室							☐ キャンプ活動棟
	9:00	退所式 (参)	立山広場							☐ 不動棟
29日(金)	9:00	退所式 (参)	101							☐ その他

食堂開店時間	7:30 ~ 9:00
	12:00 ~ 13:30
	17:30 ~ 19:00
入浴可能時間	18:30 ~ 21:30

- 【注意事項】
- ・ 利用のてびきやホームページを参考に、活動の内容や希望する場所を記載ください。(調整により、ご希望に沿えない場合があります。)
 - ・ 朝・夕のつどいへの参加の有無、希望する食事の時間、活動場所、入浴時間を必ず明記してください。
 - ・ 職員による入退所式でのあいさつを希望する場合は、入退所式のあとに (参) と記載ください。
 - ・ 3泊以上の場合は必要枚数を印刷して、計画表を作成ください。

提出期限：利用日の2週間前まで

年 月 日

国立立山青少年自然の家 食数票

団 体 名

利用者数 計 名 (男 名)
女 名

担 当 者 氏 名

t e l

携帯電話

利用日 令和 年 月 日 ~

月 日 まで

f a x

e-mai l

食堂における食事・シーツ等の注文 (0~3歳児まで無料)

月	朝 食					昼 食						夕 食				シーツ等 洗濯料
	早出 提供 時間	未就学児 (4歳～)	小学生	中学生以上	指導者	未就学児 (4歳～)	小学生	中学生以上	指導者	弁 当		未就学児 (4歳～)	小学生	中学生以上	指導者	
		270円	460円	470円	470円	420円	510円	520円	520円	種類/数	種類/数	570円	660円	680円	680円	
日	:															シーツ・ 枕カバー
日	:															
日	:															シュラフ (寝袋) シーツ
日	:															
日	:															
日	:															
日	:															

野外炊事メニュー・特別食・教材等の注文

月 日	受渡時間	品 名	数量	月 日	受渡時間	品 名	数量

食物アレルギー体質者の有無

☐ 有 ☐ 無

アレルギー体質者がいる場合、「アレルギー源確認票」をご提出ください。

※ 弁当・野外炊事のアレルギー対応はできません。

※ ハラル（ハラール）、ラマダン等、宗教上の食事制限がある方については、宗派や地域、信仰の程度個人の尺度により、対応が多岐に渡るため、個別の対応はできません。食事を持参いただくようお願いいたします。

※ 食堂食及び特別食のキャンセル、人数の変更は利用日の1週間前の前日までとなります。(例 木曜日が利用日であった場合前週の水曜日まで) それ以降のキャンセル、変更はキャンセル料金がかかりますのでご了承ください。

【食数票の提出】 国立立山青少年自然の家 事務室 TEL:076-481-1321 FAX:076-481-1430

【食事等に関する問い合わせ】 国立立山青少年自然の家 食堂事務室（株式会社 メフォス） TEL:076-481-1523

提出期限：利用日の2週間前まで

年 月 日

国立立山青少年自然の家 アレルギー源確認票

団 体 名

利用者数 計 _____ 名 (男 _____ 名)
女 _____ 名

担 当 者 氏 名

利用日 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~

t e l

_____ 月 _____ 日 まで

携帯電話

f a x

e-mai l

アレルギー食への対応は、7大アレルギー（卵・乳・小麦・そば・落花生・えび・かに）除去食のみになります。それ以外のアレルギーに対しては対応ができないため、持参いただく事になりますのでご了承ください。

食物アレルギー体質者についてご記載ください

氏 名	性 別	年 齢	アレルギー源	除去食希望	食堂記入欄
(例) 立山 太郎	男	11	大豆	持参	

日常生活で注意されていることがありましたら、以下にご記入ください。

(アレルギーのため食事を持参する場合も記載ください。)

※ 弁当・野外炊事のアレルギー対応はできません。

※ ハラル（ハラール）、ラマダン等、宗教上の食事制限がある方については、宗派や地域、信仰の程度、個人の尺度により対応が多岐に渡るため、個別の対応はできません。食事を持参いただくようお願いします。

提出先：国立立山青少年自然の家事務室 FAX：076-481-1430

問い合わせ先：国立立山青少年自然の家 食堂事務室（株式会社 メフォス）

TEL : 076-481-1523

提出期限：利用日の2週間前まで

年 月 日

国立立山青少年自然の家 利用者名簿

団 体 名

利用者数 計 _____ 名 (男 _____ 名)
女 _____ 名)

利用期間

担当者名

年 月 日 ~ 年 月 日

番号	氏 名	性別	年齢	1:宿 泊 2:日帰り	所 属	備 考 (外国籍)	番号	氏 名	性別	年齢	1:宿 泊 2:日帰り	所 属	備 考 (外国籍)
1							31						
2							32						
3							33						
4							34						
5							35						
6							36						
7							37						
8							38						
9							39						
10							40						
11							41						
12							42						
13							43						
14							44						
15							45						
16							46						
17							47						
18							48						
19							49						
20							50						
21							51						
22							52						
23							53						
24							54						
25							55						
26							56						
27							57						
28							58						
29							59						
30							60						

利用者所属		未就学児	小学生	中学生	高校生	中等教育学校生	高等短期大学生 高等専門学校生	専門学校生	特別支援学校生	指導者・関係者	29歳以下(指導者・関係者以外)	30歳以上(指導者・関係者以外)	小計	合計
宿 泊	男性													
	女性													
日帰り	男性													
	女性													

提出期限：利用日の2週間前まで

国立立山青少年自然の家 用具借用申込書

団 体 名

利用者数 計 名 (男 名)
女 名

利用期間

担当者名

年 月 日 ~ 年 月 日

1日目	午 前				午 後			
	品 名	数	品 名	数	品 名	数	品 名	数
月 日								
2日目	午 前				午 後			
	品 名	数	品 名	数	品 名	数	品 名	数
月 日								
3日目	午 前				午 後			
	品 名	数	品 名	数	品 名	数	品 名	数
月 日								

○登山用ヘルメット借用希望期間

職員記入欄

貸出No.

年 月 日 ~ 年 月 日

(貸 出 日) (返 却 日)

○クロスカントリースキー借用希望数内訳

号	サイズ	保有数	希望数	号	サイズ	保有数	希望数	号	サイズ	保有数	希望数	号	サイズ	保有数	希望数
あ	20.0cm	7		D	22.5cm	12		H	24.5cm	22		L	26.5cm	17	
A	21.0cm	4		E	23.0cm	16		I	25.0cm	28		M	27.0cm	15	
B	21.5cm	6		F	23.5cm	32		J	25.5cm	34		N	28.0cm	8	
C	22.0cm	5		G	24.0cm	24		K	26.5cm	12		O	29.0cm	4	
計															

※ 「利用のてびき」 P.44、P.45に貸出用具の一覧がありますので参照ください。

※ 他団体と借用の希望が重なった場合は、希望数どおりの貸出しができないことがあります。

※ 借用物品は引率者が持ち出し、使用後は数量や状態を確認の上、元の場所に返却してください。

※ 電池、マジック、割り箸、マッチ、ガスライター、新聞紙、ゴミ袋等の消耗品は各利用団体でご準備ください。

1 1. よくあるお問い合わせ

Q 宿泊だけの利用はできますか。

A 本施設は教育施設です。活動計画を伴わないホテル代わりの宿泊はできません。

Q どのような服装で活動すればよいでしょうか。

A 野外での活動は、肌が露出しない服装で行ってください。時期によってはマダニ、アブ、ブユといった虫が活発になります。長袖、長ズボン、熱中症対策として帽子を着用して活動することをお勧めします。

Q 自然の家周辺の気温はどのくらいでしょうか。

A 自然の家は標高670mに位置しています。気温は平野と比較して2～3度低く、夏季においても朝晩はさらに冷え込むこともありますので、これを念頭に準備をしてください。

Q 荒天時はどうすればよいでしょうか。

自然の家では、雨でも活動できる野外活動プログラムを用意していますが、落雷や強風で屋外での活動が困難になる可能性を考慮し、荒天時におけるプログラムについても予めご準備ください。

Q つどいには必ず参加しなければいけませんか。

A 団体間の交流や、連絡事項を利用者へお知らせする場です。原則参加ですが、活動計画上、参加が難しい場合や特別な配慮が必要な場合はご相談ください。

Q つどいに向けて、どのような準備をすればよいですか。

A 当所職員の進行のもと、つどいに参加の他団体に対して、団体の特徴や自然の家における団体の活動を2分程度で紹介いただいています。また、団体によっては、国旗や持参された団体の旗を掲揚・降納する旗係、ラジオ体操の係等も準備されています。

Q 設備・備品などを紛失・破損した場合はどうなりますか。

A 弁償いただく場合がありますので、取り扱いには十分注意してください。

Q エアコンはありますか。

A 宿泊室にはエアコンは設置していません（一部の研修室除く）。暖房のみ11月中旬から4月中旬まで稼働します。各宿泊室にはサーキュレーターが設置されています。

12. お問い合わせ

■国立立山青少年自然の家

名 称	連 絡 先	営 業 時 間
国立立山青少年自然の家 事 務 室	〒930-1407 富山県中新川郡立山町芦峯寺字前谷1 TEL：076-481-1321 FAX：076-481-1430 E-mail：tateyama-sui@niye.go.jp	8：30～17：15
国立立山青少年自然の家 食堂事務室 株式会社 メフォス	TEL：076-481-1523	8：30～16：30

■病 院

名 称	連 絡 先 (TEL)	自然の家からの距離
藤木病院 (外・整・内・耳)	076-463-1301	約 21km
おおやま病院 (内・整・耳)	076-483-3311	約 17km
黒田内科医院 (内)	076-463-0006	約 20km
かとうこどもクリニック (児)	076-462-1113	約 22km
植野耳鼻咽喉科医院 (耳)	076-463-5010	約 19km
植野内科医院 (内)	076-463-5030	約 19km
たてやまクリニック (内・漢方)	076-464-1211	約 18km
岩嶺歯科医院 (歯)	076-483-1118	約 13km
富山市・医師会急患センター	076-425-9999	約 28km
富山大学附属病院	076-434-2281	約 36km
富山県立中央病院	076-424-1531	約 28km
富山市民病院	076-422-1112	約 28km

■警 察

名 称	連 絡 先 (TEL)
上市警察署	076-472-0110

■消 防

名 称	連 絡 先 (TEL)
立山町消防署	076-463-0005
大山消防署	076-483-1119

■保健所

名 称	連 絡 先 (TEL)
富山県中部厚生センター(代)	076-472-1234

■交 通

名 称	連 絡 先 (TEL)
協和タクシー	076-463-3939

交通案内

○お車で来所される場合（北陸自動車道・立山 IC まで）

東京（練馬 IC）から…………… 約5時間

大阪（吹田 IC）から…………… 約4時間

名古屋（名古屋 IC）から…………… 約 3.5 時間

立山 IC から国立立山青少年自然の家まで
約 35 分（約 22km）

○電車で来所される場合（富山駅まで）

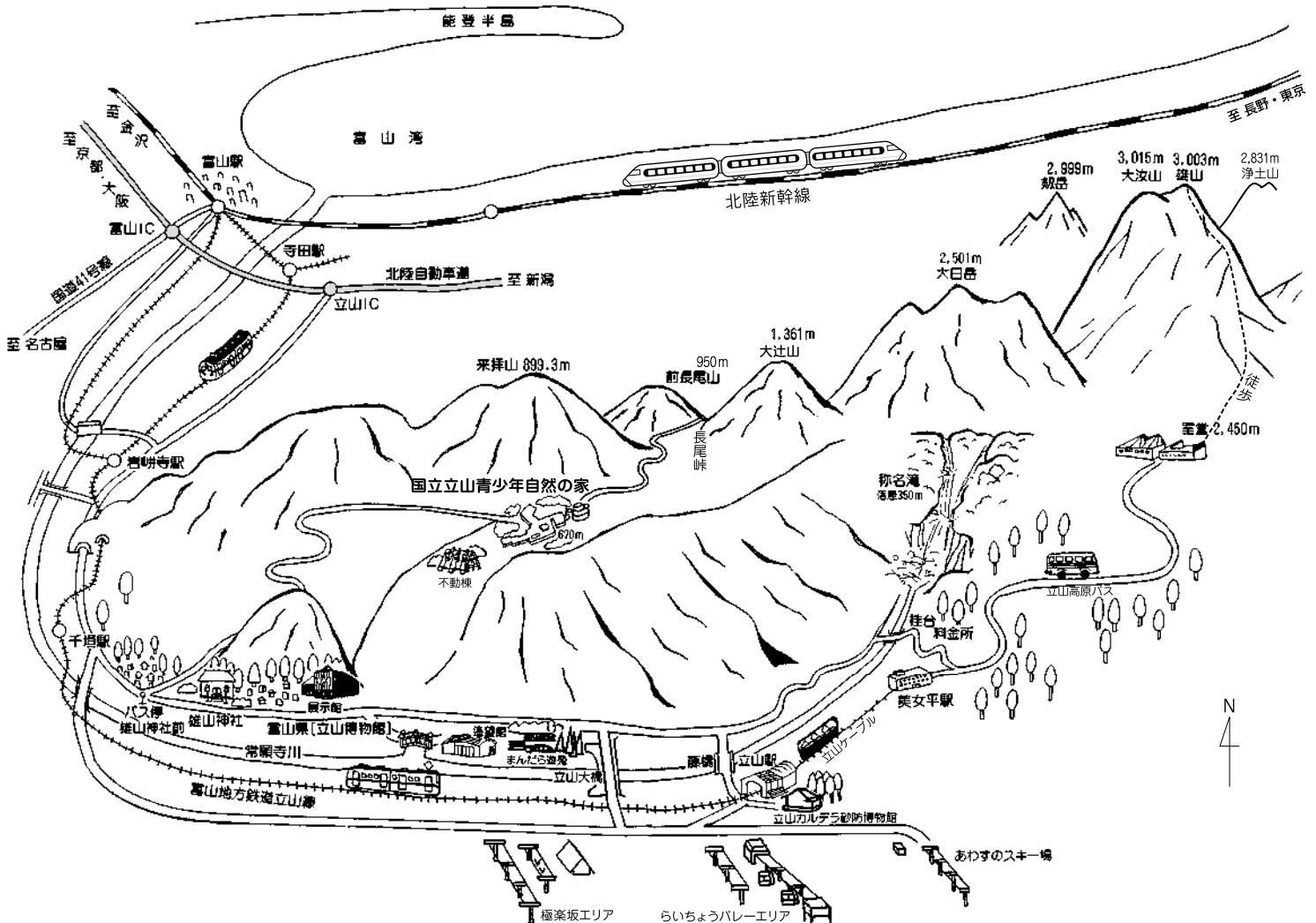
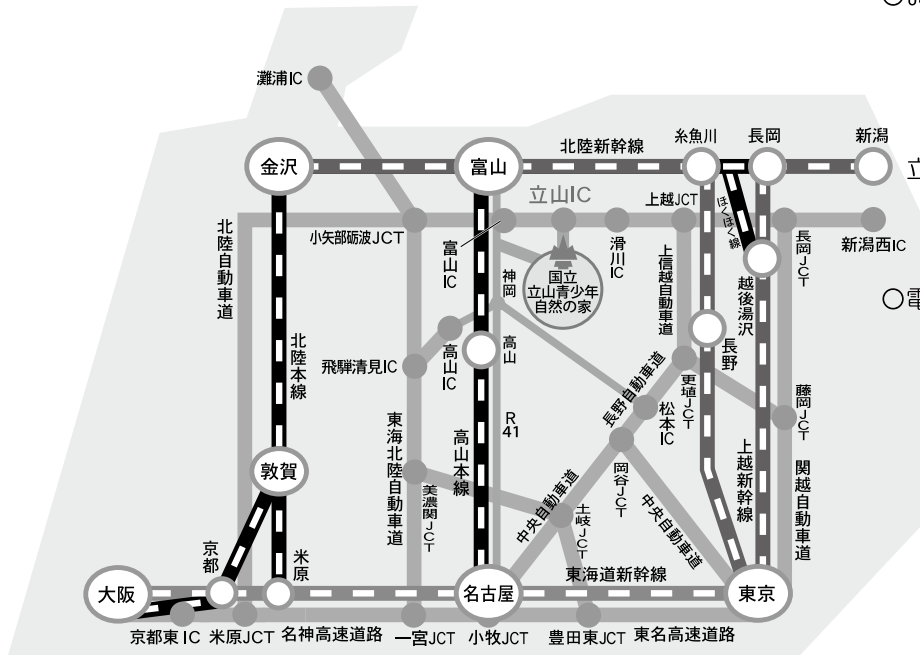
東京駅から 北陸新幹線
…………… 約 2～3 時間

大阪駅から サンダーバード・北陸新幹線
…………… 約 4 時間

名古屋駅から しらさぎ・北陸新幹線
…………… 約 4 時間
または高山線…………… 約 4 時間

電鉄富山駅から富山地方鉄道立山線・

千垣（ちがき）駅まで約 40 分（約 24km）





▲「清掃 あいさつ さわやか笑顔」▲
🌟「早ね 早おき 朝ごはん」🌟

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立立山青少年自然の家

〒930-1407

富山県中新川郡立山町芦峯寺字前谷1

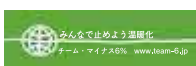
TEL (076) 481-1321

FAX (076) 481-1430

ホームページ <http://tateyama.niye.go.jp/>

E-mail tateyama-sui@niye.go.jp

食堂 TEL : (076) 481-1523



国立立山青少年自然の家は、
チームマイナス6%に参加
しています。



立山青少年自然の家
ホームページ